

大学番号：私158

注3

[平成28年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

認可

山梨学院大学 スポーツ科学部

注2

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 山梨学院
令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 教務部 教務課

職名・氏名 シュカン 主幹 キヨクマイン 清雲敬真

電話番号 055-224-1230

（夜間） 055-224-1230

F A X 055-224-1492

e-mail yg-kyoumu@yotos.ygu.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

スポーツ科学部

| ＜スポーツ科学科＞ | ページ |
|-------------------|-----|
| 1. 調査対象大学等の概要等 | 1 |
| 2. 授業科目の概要 | 5 |
| 3. 施設・設備の整備状況、経費 | 31 |
| 4. 既設大学等の状況 | 32 |
| 5. 教員組織の状況 | 34 |
| 6. 附帯事項等に対する履行状況等 | 46 |
| 7. その他全般的事項 | 48 |

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 山梨学院

(2) 大学名

山梨学院大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒400-8575
山梨県甲府市酒折二丁目4-5

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

| 職名 | 設置時 | 変更状況 | 備考 |
|------|-----------------------------------|------|----|
| 理事長 | (フルヤ コウジ) 古屋 光司 (平成30年4月) | | |
| 学長 | (フルヤ コウジ) 古屋 光司 (平成30年4月) | | |
| 学部長 | (エンドウ トシロウ) 遠藤 俊郎 (平成28年4月) | | |
| 学科長等 | (エンドウ トシロウ) 遠藤 俊郎 (平成28年4月) | | |

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。）
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの5年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

| 調査対象学部等の名称（学位） | 学位又は学科の分野 | 設置時の計画 | | | | 備考 |
|---------------------------------|-----------|--------|----------|--------------|----------|--|
| | | 修業年限 | 入学定員 | 編入学定員 | 收容定員 | |
| スポーツ科学部 スポーツ科学 学士（スポーツ科学） | 体育関係 | 4 年 | 190 人 | — 年次 人 | 760 人 | (変更前の人数：170人) (変更年月：平成30年5月) (報告年度：平成30年度) |

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

| 区分 | 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | | 平成30年度 | | 令和元年度 | | 平均入学定員 超過率 | 開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率 | 備考 |
|----------------|---------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|---------------|------------------------------------|----|
| | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | | | |
| A 入学定員 | — (—) [—] | — (—) [—] | 170 (—) [—] | — (—) [—] | 170 (—) [—] | — (—) [—] | 170 (—) [—] | — (—) [—] | 190 (—) [—] | — (—) [—] | 1.17 倍 | — | |
| 志願者数 | (—) [—] | (—) [—] | 300 (—) [—] | 0 (—) [—] | 374 (—) [—] | 0 (—) [—] | 347 (—) [—] | 0 (—) [—] | 358 (—) [—] | 0 (—) [—] | | | |
| 受験者数 | (—) [—] | (—) [—] | 295 (—) [—] | 0 (—) [—] | 370 (—) [—] | 0 (—) [—] | 343 (—) [—] | 0 (—) [—] | 355 (—) [—] | 0 (—) [—] | | | |
| 合格者数 | (—) [—] | (—) [—] | 224 (—) [—] | 0 (—) [—] | 252 (—) [—] | 0 (—) [—] | 245 (—) [—] | 0 (—) [—] | 290 (—) [—] | 0 (—) [—] | | | |
| B 入学者数 | (—) [—] | (—) [—] | 191 (—) [—] | 0 (—) [—] | 211 (—) [—] | 0 (—) [—] | 197 (—) [—] | 0 (—) [—] | 224 (—) [—] | 0 (—) [—] | | | |
| 入学定員超過率 B/A | — | | 1.12 | | 1.24 | | 1.15 | | 1.17 | | | | |

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

| 対象年度 学 年 | 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | | 平成30年度 | | 令和元年度 | | 備 考 |
|-------------|--------|--------|-----------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|-----|
| | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | |
| 1年次 | | | 191 [—] (—) | 0 [—] (—) | 211 [—] (—) | 0 [—] (—) | 197 [—] (1) | 0 [—] (—) | 224 [—] (—) | 0 [—] (—) | |
| 2年次 | | | | | 186 [—] (—) | 0 [—] (—) | 205 [—] (—) | 0 [—] (—) | 195 [—] (—) | 0 [—] (—) | |
| 3年次 | | | | | | | 185 [—] (—) | 0 [—] (—) | 201 [—] (—) | 0 [—] (—) | |
| 4年次 | | | | | | | | | 177 [—] (—) | 0 [—] (—) | |
| 計 | | | 191 [—] (—) | | 397 [—] (—) | | 587 [—] (1) | | 797 [—] (—) | | |

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

| 区分 対象年度 | 在学者数(b) | 退学者数(a) | 内訳 | | | 主な退学理由 (留学生の理由は[]書き) |
|------------|---------|---------|--------|--------|-----|---|
| | | | 入学した年度 | 退学者数 | | |
| | | | | うち留学生数 | | |
| 平成27年度 | - 人 | - 人 | 平成27年度 | - 人 | - 人 | |
| 平成28年度 | 191 人 | 5 人 | 平成27年度 | - 人 | - 人 | |
| | | | 平成28年度 | 5 人 | 0 人 | 修学意欲の低下(1)、学力不足(1)、他の教育機関への入学・転学(2)、その他(1) |
| 平成29年度 | 397 人 | 6 人 | 平成27年度 | - 人 | - 人 | |
| | | | 平成28年度 | 1 人 | 0 人 | 就職(1) |
| | | | 平成29年度 | 5 人 | 0 人 | 修学意欲の低下(1)、他の教育機関への入学・転学(1)、就職(2)、家庭の事情(1) |
| 平成30年度 | 587 人 | 12 人 | 平成27年度 | - 人 | - 人 | |
| | | | 平成28年度 | 5 人 | 0 人 | 他の研究機関への入学・転学(2)、就職(3) |
| | | | 平成29年度 | 5 人 | 0 人 | 他の研究機関への入学・転学(1)、海外留学(1)、就職(2)、学生個人の心身に関する事情(1) |
| | | | 平成30年度 | 2 人 | 0 人 | 他の研究機関への入学・転学(1)、家庭の事情(1) |
| 令和元年度 | 797 人 | 4 人 | 平成27年度 | - 人 | - 人 | |
| | | | 平成28年度 | 2 人 | 0 人 | その他(2) |
| | | | 平成29年度 | 1 人 | 0 人 | 就職(1) |
| | | | 平成30年度 | 0 人 | 0 人 | |
| | | | 令和元年度 | 1 人 | 0 人 | その他(1) |
| 合 計 | | 27 人 | | 27 人 | 0 人 | |

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{5}{191} = \boxed{2.61} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{6}{397} = \boxed{1.51} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{12}{587} = \boxed{2.04} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{797} = \boxed{0.5} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<スポーツ科学部 スポーツ科学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼担 |
|-------------------------------|---------------|------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 基幹・基礎 | 法学(日本国憲法) | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 経済学 I | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 経済学 II | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 人間と科学 I | 1・2前 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 人間と科学 II | 1・2後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 人間・文化 | 日本の古典の世界 I | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 日本の古典の世界 II | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 音楽と文化 I | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 音楽と文化 II | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 宗教と人間 I | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| 宗教と人間 II | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 国際・社会 | 平和学 | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 平和学 | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 東アジアの歴史と社会 I | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 東アジアの歴史と社会 II | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 異文化コミュニケーション | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 環境・社会 | 生物と環境 I | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 生物と環境 II | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 自然の探求 I | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 自然の探求 II | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 観光と自然保護 | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 観光・ホスピタリティ概論 | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 富士山と観光 | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |

【令和元年度】

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼担 |
|-------------------------------|----------------|------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 基幹・基礎 | 法学(日本国憲法) | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 経済学 I | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 経済学 II | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 人間と科学 I | 1・2前 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 人間と科学 II | 1・2後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 人間・文化 | 日本の古典の世界 I | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 日本の古典の世界 II | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 音楽と文化 I | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 音楽と文化 II | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 宗教と人間 I | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| 宗教と人間 II | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 国際・社会 | 平和学 | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 平和学 | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 東アジアの歴史と社会 I | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 東アジアの歴史と社会 II | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 異文化コミュニケーション I | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| 異文化コミュニケーション II | 1・2後 | 2 | | | | | | | 2 | | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 環境・社会 | 生物と環境 I | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 生物と環境 II | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 自然の探求 I | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 自然の探求 II | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 観光と自然保護 | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 観光とホスピタリティ | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 富士山と観光 | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | | 兼任・兼任 |
|---|-----------------------|----------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|--|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 総合基礎 教育科目 / 共生・ 発展・主 題 / 教育・ 社会 | 教育と社会 I | 1・2 前 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | 教育と社会 II | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | 食生活と健康 (オムニバス) | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | | 3 |
| | 青年と社会 | 1・2 前 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | 生活世界の探究 | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | 心理学 I | 1・2 前 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | 心理学 II | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | 学校と子ども I | 1・2 前 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | 学校と子ども II | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| 小計(32科目) | - | | | | | | | | | | | |
| 外国語 教育科目 / 国際コ ミュニ ケーション / 基幹・ 基礎 | 英語 I | 1 前 | 2 | | | | | | | | | 5 |
| | 英語 II | 1 後 | 2 | | | | | | | | | 5 |
| | 英語 III | 2 前 | 2 | | | | | | | | | 5 |
| | 英語 IV | 2 後 | 2 | | | | | | | | | 5 |
| | 日本語 I (外国人留学生対象) | 1 前 | 2 | | | | | | | | | 5 |
| | 日本語 II (外国人留学生対象) | 1 後 | 2 | | | | | | | | | 5 |
| | 日本語 III (外国人留学生対象) | 2 前 | 2 | | | | | | | | | 5 |
| | 日本語 IV (外国人留学生対象) | 2 後 | 2 | | | | | | | | | 5 |
| 小計(8科目) | - | | | | | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | | 兼任・兼任 |
|---|------------------------------------|----------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|--|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 総合基礎 教育科目 / 共生・ 発展・主 題 / 教育・ 社会 | 教育と社会 I | 1・2 前 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | 教育と社会 II | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | 食生活と健康 (オムニバス) | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | | 3 |
| | 青年と社会 | 1・2 前 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | 生活世界の探究 | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | 心理学 I | 1・2 前 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | 心理学 II | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | 学校と子ども I | 1・2 前 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | 学校と子ども II | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| 小計(33科目) | - | | | | | | | | | | | |
| 外国語 教育科目 / 国際コ ミュニ ケーション / 基幹・ 基礎 | 英語 I | 1 前 | 2 | | | | | | | | | 5 |
| | 英語 II | 1 後 | 2 | | | | | | | | | 5 |
| | 英語 III | 2 前 | 2 | | | | | | | | | 5 |
| | 英語 IV | 2 後 | 2 | | | | | | | | | 5 |
| | 日本語 I (外国人留学生対象) (未開講) | 1 前 | 2 | | | | | | | | | 3 |
| | 日本語 II (外国人留学生対象) (未開講) | 1 後 | 2 | | | | | | | | | 3 |
| | 日本語 III (外国人留学生対象) (未開講) | 2 前 | 2 | | | | | | | | | 3 |
| | 日本語 IV (外国人留学生対象) (未開講) | 2 後 | 2 | | | | | | | | | 3 |
| 小計(8科目) | - | | | | | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼任 | |
|------------------------------|-----------|----------------------------|-------|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| | | | | | | | | | | | | 手 |
| 専門教育科目 / 共通科目 | A群 | スポーツ基礎演習 | 1 | 4 | | 2 | | 1 | | | | 5 |
| | | スポーツキャリア形成 | 1 | 4 | | 5 | | | | | | 1 |
| | B群 | スポーツ哲学 (体育原理を含む) | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | | スポーツ史 | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | | スポーツ社会学 | 1・2後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | スポーツ経営学 (オムニバス) | 1・2前 | 2 | | 1 | 1 | | | | | |
| | | スポーツ心理学 | 1・2前 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | スポーツ教育論 | 1・2後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 野外活動・教育論 | 1・2後 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | | コーチング論 (運動学、運動方法学を含む) | 1・2前 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | C群 | スポーツ生理学 | 1・2後 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | | スポーツ栄養学 | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | | スポーツバイオメカニクス (機能解剖学を含む) | 1・2後 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | | 体力論 | 1・2後 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | | スポーツ医学 | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | | スポーツ傷害論 | 1・2前 | 2 | | | | | 1 | | | |
| | | 情報処理 (統計を含む) | 1・2後 | 2 | | | 3 | 2 | | | | |
| | D群 / a科目群 | 実技実習a1 (トレーニング/体つくり運動) | 1・2前後 | 1 | | | 1 | 1 | | | | |
| | | 実技実習a2 (ダンス) | 1・2前後 | 1 | | | | | | | | 1 |
| | | 実技実習a3 (器械運動) | 1・2前後 | 1 | | | | | | | | 1 |
| 実技実習a4 (陸上競技・長距離) (オムニバス) | | 1・2前後 | 1 | | 1 | 1 | 1 | | | | | |
| 実技実習a5 (陸上競技・長距離) (オムニバス) | | 1・2前後 | 1 | | 1 | | | | | | 1 | |
| 実技実習a6 (水泳・水中運動) | | 1・2前後 | 1 | | 1 | | | | | | | |
| 実技実習a7 (スケート)(集中) | | 1・2前 | 1 | | 1 | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼任 | |
|------------------------------|-----------|----------------------------|-------|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| | | | | | | | | | | | | 手 |
| 専門教育科目 / 共通科目 | A群 | スポーツ基礎演習 | 1 | 4 | | 2 | | 1 | | | | 5 |
| | | スポーツキャリア形成 | 1 | 4 | | 5 | | | 1 | | | |
| | B群 | スポーツ哲学 (体育原理を含む) | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | | スポーツ史 | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | | スポーツ社会学 | 1・2後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | スポーツ経営学 (オムニバス) | 1・2前 | 2 | | 1 | 1 | | | | | |
| | | スポーツ心理学 | 1・2後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | スポーツ教育論 | 1・2後 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | | 野外活動・教育論 | 1・2後 | 2 | | | | | 1 | | | |
| | | コーチング論 (運動学、運動方法学を含む) | 1・2前 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | C群 | スポーツ生理学 | 1・2前 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | | スポーツ栄養学 (オムニバス) | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 2 |
| | | スポーツバイオメカニクス (機能解剖学を含む) | 1・2後 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | | 体力論 | 1・2後 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | | スポーツ医学 | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | | スポーツ傷害論 | 1・2前 | 2 | | | | | 1 | | | |
| | | 情報処理 (統計を含む) | 1・2前後 | 2 | | | 3 | 2 | | | | |
| | D群 / a科目群 | 実技実習a1 (トレーニング/体つくり運動) | 1・2前後 | 1 | | | 1 | 1 | | | | 1 |
| | | 実技実習a2 (ダンス) | 1・2前後 | 1 | | | | | | | | 1 |
| | | 実技実習a3 (器械運動) | 1・2前後 | 1 | | | | | | | | 1 |
| 実技実習a4 (陸上競技・長距離) (オムニバス) | | 1・2前後 | 1 | | 1 | 1 | 1 | | | | | |
| 実技実習a5 (陸上競技・長距離) (オムニバス) | | 1・2前後 | 1 | | 1 | | | | | | 1 | |
| 実技実習a6 (水泳・水中運動) | | 1・2前後 | 1 | | 1 | | | | | | | |
| 実技実習a7 (スケート)(集中) | | 1・2前 | 1 | | 1 | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼任 | |
|---------------|---------------------------|--------------|-----|----|----|----------|----|---|---|---|-------|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教 | 准教 | 講 | 助 | 助 | | |
| | | | | | | | | | | | | 授 |
| 専門教育科目 / 共通科目 | 実技実習b1 (バスケットボール) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | | 1 | |
| | 実技実習b2 (サッカー) | 1・2 前後 | 1 | | 1 | | | | | | | |
| | 実技実習b3 (ラグビー) | 1・2 後 | 1 | | | | | | | | 1 | |
| | 実技実習b4 (ホッケー)(オムニバス) | 1・2 後 | 1 | | 2 | | | | | | | |
| | 実技実習b5 (バレーボール) | 1・2 前後 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | 実技実習b6 (テニス) | 1・2 前 | 1 | | | | | | | | 1 | |
| | 実技実習b7 (ソフトボール) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | | 1 | |
| | 実技実習c1 (柔道) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | | 1 | |
| | 実技実習c2 (レスリング) | 1・2 前 | 1 | | 1 | | | | | | | |
| | 実技実習c3 (空手道) | 1・2 後 | 1 | | | | | | | | 1 | |
| | 実技実習d1 (野外活動:キャンプ)(集中) | 1・2-E34 前 | 1 | | 1 | | 1 | | | | | |
| | 実技実習d2 (野外活動:水辺)(集中) | 1・2-E34 前 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | 実技実習d3 (野外活動:雪上)(集中) | 1・2-E34 後 | 1 | | 1 | | 1 | | | | | |
| | スポーツ専門演習1 | 3 通 | 4 | | | 6 | 5 | 3 | | | | |
| | スポーツ専門演習2 | 4 通 | 4 | | | 6 | 5 | 3 | | | | |
| | 競技スポーツマネジメント論 (オムニバス) | 2・3・E 後 | 2 | | | 3 | | | | | | |
| | 競技スポーツ情報戦略論 (オムニバス) | 2・3・E 前 | 2 | | | 2 | | | | | | 1 |
| | 競技スポーツコーチング論 (オムニバス) | 2・3・E 後 | 2 | | | 1 | 1 | | | | | 1 |
| | 競技スポーツトレーニング論 (オムニバス) | 2・3・E 前 | 2 | | | 2 | | | | | | 1 |
| | スポーツコミュニケーション論 | 2・3・E 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | 障がい者競技スポーツ論 | 2・3・E 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼任 | |
|---------------|---------------------------|--------------|-----|----|----|----------|----|---|---|---|-------|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教 | 准教 | 講 | 助 | 助 | | |
| | | | | | | | | | | | | 授 |
| 専門教育科目 / 共通科目 | 実技実習b1 (バスケットボール) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | | 1 | |
| | 実技実習b2 (サッカー) | 1・2 前後 | 1 | | 1 | | | | | | | |
| | 実技実習b3 (ラグビー) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | | 1 | |
| | 実技実習b4 (ホッケー)(オムニバス) | 1・2 前 | 1 | | 2 | | | | | | | |
| | 実技実習b5 (バレーボール) | 1・2 前後 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | 実技実習b6 (テニス) | 1・2 前 | 1 | | | | | | | | 1 | |
| | 実技実習b7 (ソフトボール) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | | 1 | |
| | 実技実習c1 (柔道) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | | 1 | |
| | 実技実習c2 (レスリング) | 1・2 後 | 1 | | 1 | | | | | | | |
| | 実技実習c3 (空手道) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | | 1 | |
| | 実技実習d1 (野外活動:キャンプ)(集中) | 1・2-E34 前 | 1 | | 1 | | 1 | | | | | |
| | 実技実習d2 (野外活動:水辺)(集中) | 1・2-E34 前 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | 実技実習d3 (野外活動:雪上)(集中) | 1・2-E34 後 | 1 | | 1 | | 1 | | | | | |
| | スポーツ専門演習1 | 3 通 | 4 | | | 9 | 5 | 3 | | | | |
| | スポーツ専門演習2 | 4 通 | 4 | | | 10 | 5 | 3 | | | | |
| | 競技スポーツマネジメント論 (オムニバス) | 2・3・E 後 | 2 | | | 3 | | | | | | |
| | 競技スポーツ情報戦略論 (オムニバス) | 2・3・E 後 | 2 | | | 1 | | | | | | 2 |
| | 競技スポーツコーチング論 (オムニバス) | 2・3・E 後 | 2 | | | 1 | 1 | | | | | 1 |
| | 競技スポーツトレーニング論 (オムニバス) | 2・3・E 前 | 2 | | | 2 | | | | | | 1 |
| | スポーツコミュニケーション論 | 2・3・E 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | 障がい者競技スポーツ論 | 2・3・E 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年度 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | | 兼任・兼任 |
|---------------|-----------------------|------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|---|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| | | | | | | | | | | | 手 | |
| 専門教育科目 / 共通科目 | 競技スポーツ技術論 (オムニバス) | 後 | 2 | | | 1 | 1 | | | | | 1 |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | 2 |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| | | 後 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | 競技スポーツ演習1 (マネジメント) | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| | 現代スポーツ論 | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | | 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | 健康体力論 | 前 | 2 | | | 1 | | | 1 | | | |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| 前 | | 2 | | | 1 | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年度 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | | 兼任・兼任 |
|---------------|-----------------------|------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|---|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| | | | | | | | | | | | 手 | |
| 専門教育科目 / 共通科目 | 競技スポーツ技術論 (オムニバス) | 後 | 2 | | | 1 | 1 | | | | | 1 |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | 2 |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 後 | 2 | | | 1 | | | | 1 | | |
| | | 前 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | 競技スポーツ演習1 (マネジメント) | 前 | 2 | | | 1 | | | | | 1 | |
| | | 前 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| | 現代スポーツ論 | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | | 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | 健康体力論 | 前 | 2 | | | 1 | | | 1 | | | |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| 前 | | 2 | | | 1 | | | | | | | |
| 運動処方論 | 3-4 後 | 2 | | | | | | | | | | 1 |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼担 | |
|---------------|---------------------|--------------------------------------|-------|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|----|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| | | | | | | | | | | | | 専任 |
| 専門教育科目 / 共通科目 | C群 (生涯スポーツサポート系) | 生涯スポーツサポート演習1 (スポーツプロモーション) | 3・4 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習2 (スポーツマーケティング) | 3・4 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習3 (子どもスポーツ) | 3・4 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習4 (高齢者スポーツ) | 3・4 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習5 (障がい者スポーツ) | 3・4 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習6 (野外活動・教育) | 3・4 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | D群 (教職(保健体育)系) | 保健体育科教育法1 (体育) | 2-3・4 | 前 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | 保健体育科教育法2 (保健) | 2-3・4 | 後 | 2 | | | | | | 1 | |
| | | 介護等体験実習 (事前事後指導を含む) | 2-3・4 | 前 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | 保健体育科指導論 (オムニバス) | 2-3・4 | 後 | 2 | | 2 | | | | | |
| | | 体育科内容・指導論1 (体育理論)(オムニバス) | 2-3・4 | 前 | 2 | | 1 | 1 | 1 | | | |
| | | 体育科内容・指導論2 (体育実技)(オムニバス) | 2-3・4 | 前 | 2 | | 2 | 1 | | | | |
| | | 保健科内容・指導論 (オムニバス) | 2-3・4 | 後 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | 学校保健学 (保健師、保健師助手、保健師補佐、保健師研修生を含む) | 2-3・4 | 前 | 2 | | | | | | | 1 |
| | E群 (スポーツ英語系) | スポーツ英語a1 (会話) | 2-3・4 | 前 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | スポーツ英語a2 (会話) | 2-3・4 | 後 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | スポーツ英語a3 (会話) | 2-3・4 | 前 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | スポーツ英語a4 (会話) | 2-3・4 | 後 | 2 | | | 1 | | | | |
| | E群 (スポーツ英語系) | スポーツ英語b1 (読解) | 2-3・4 | 前 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | スポーツ英語b2 (読解) | 2-3・4 | 後 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | スポーツ英語b3 (読解) | 2-3・4 | 後 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | スポーツ英語b4 (読解) | 2-3・4 | 前 | 2 | | 1 | | | | | |
| | 小計(118科目) | | - | | | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼担 | |
|-------------------|---------------------|--------------------------------------|-------|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|----|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| | | | | | | | | | | | | 専任 |
| 専門教育科目 / キャリア形成科目 | C群 (生涯スポーツサポート系) | 生涯スポーツサポート演習1 (スポーツプロモーション) | 3・4 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習2 (スポーツマーケティング) | 3・4 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習3 (子どもスポーツ) | 3・4 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習4 (高齢者スポーツ) | 3・4 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習5 (障がい者スポーツ) | 3・4 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習6 (野外活動・教育) | 3・4 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | D群 (教職(保健体育)系) | 保健体育科教育法1 (体育) | 2-3・4 | 前 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | 保健体育科教育法2 (保健) | 2-3・4 | 後 | 2 | | | | | | 1 | |
| | | 介護等体験実習 (事前事後指導を含む) | 2-3・4 | 前 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | 保健体育科指導論 (オムニバス) | 2-3・4 | 後 | 2 | | 2 | | | | | |
| | | 体育科内容・指導論1 (体育理論)(オムニバス) | 2-3・4 | 前 | 2 | | 1 | 1 | 1 | | | |
| | | 体育科内容・指導論2 (体育実技)(オムニバス) | 2-3・4 | 前 | 2 | | 2 | 1 | | | | |
| | | 保健科内容・指導論 (オムニバス) | 2-3・4 | 後 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | 学校保健学 (保健師、保健師助手、保健師補佐、保健師研修生を含む) | 2-3・4 | 前 | 2 | | | | | | | 1 |
| | E群 (スポーツ英語系) | スポーツ英語a1 (会話) | 2-3・4 | 前 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | スポーツ英語a2 (会話) | 2-3・4 | 後 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | スポーツ英語a3 (会話) | 2-3・4 | 前 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | スポーツ英語a4 (会話) | 2-3・4 | 後 | 2 | | | 1 | | | | |
| | E群 (スポーツ英語系) | スポーツ英語b1 (読解) | 2-3・4 | 前 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | スポーツ英語b2 (読解) | 2-3・4 | 後 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | スポーツ英語b3 (読解) | 2-3・4 | 後 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | スポーツ英語b4 (読解) | 2-3・4 | 前 | 2 | | 1 | | | | | |
| | 小計(120科目) | | - | | | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼任 | |
|---|------------|------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 教職専門科目 | 教職概論 | 2 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 前 | | | | | | | | | | | |
| | 子どもの発達と社会Ⅰ | 2 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 前 | | | | | | | | | | | |
| | 子どもの発達と社会Ⅱ | 2 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 後 | | | | | | | | | | | |
| | 教育史 | 3 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 前 | | | | | | | | | | | |
| | 教育課程論 | 2 | | | 2 | | | | | | | 2 |
| | 後 | | | | | | | | | | | |
| | 道德教育指導論 | 3 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 後 | | | | | | | | | | | |
| | 特別活動論 | 2 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 前 | | | | | | | | | | | |
| 教育方法論 | 2 | | | 2 | | | | | | | 1 | |
| 後 | | | | | | | | | | | | |
| 生徒指導・教育相談 | 2 | | | 2 | | | | | | | 1 | |
| 前 | | | | | | | | | | | | |
| 進路指導論 | 2 | | | 2 | | | | | | | 1 | |
| 後 | | | | | | | | | | | | |
| 教育実習研修 | 4 | | | 2 | | 1 | | | | | | |
| 前 | | | | | | | | | | | | |
| 教育実習Ⅰ | 4 | | | 2 | | 1 | | | | | | |
| 前 | | | | | | | | | | | | |
| 教育実習Ⅱ | 4 | | | 2 | | 1 | | | | | | |
| 前 | | | | | | | | | | | | |
| 教職実践演習(中・高) | 4 | | | 2 | 1 | 1 | | | | | 3 | |
| 後 | | | | | | | | | | | | |
| 小計(14科目) | - | | | | | | | | | | | |
| 合計(172科目) | - | | | | | | | | | | | |
| 卒業要件及び履修方法 | | | | | | | | | | | | |
| 【卒業要件】総合基礎教育科目を20単位以上、外国語教育科目を8単位、専門教育科目の共通科目を42単位以上、コース科目を26単位以上、キャリア形成科目を6単位以上、総計として124単位としている。そのうち、専門教育科目においては、共通科目としてA群の「スポーツ基礎演習」、「スポーツキャリア形成」を必修とし、B群を10単位以上、C群を10単位以上、D群a科目を3単位以上、D群b科目を3単位以上、D群c科目を1単位以上、D群d科目を1単位以上、コース科目としてのコース共通「スポーツ専門演習1」、「スポーツ専門演習2」を必修とし、競技スポーツコースのa科目を6単位以上、b科目を6単位以上、c科目を6単位以上、生涯スポーツコースのa科目を6単位以上、b科目を6単位以上、c科目を6単位以上、キャリア形成科目を6単位以上修得することとしている。 【履修上限】1年生:40単位、2年生:40単位、3年生:40単位、4年生:44単位 | | | | | | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼任 | |
|---|------------|------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 教職専門科目 | 教職概論 | 2 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 前 | | | | | | | | | | | |
| | 子どもの発達と社会Ⅰ | 2 | | | 2 | | | | | | | 2 |
| | 前 | | | | | | | | | | | |
| | (オムニバス) | | | | | | | | | | | |
| | 子どもの発達と社会Ⅱ | 2 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 後 | | | | | | | | | | | |
| | 学校と教育の歴史 | 3 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 前 | | | | | | | | | | | |
| | 教育課程論 | 2 | | | 2 | | | | | | | 2 |
| | 後 | | | | | | | | | | | |
| | 道德教育指導論 | 3 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 後 | | | | | | | | | | | |
| | 特別活動論 | 2 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| 前 | | | | | | | | | | | | |
| 教育方法論 | 2 | | | 2 | | | | | | | 1 | |
| 後 | | | | | | | | | | | | |
| 生徒指導・教育相談 | 2 | | | 2 | | | | | | | 2 | |
| 前 | | | | | | | | | | | | |
| (オムニバス) | | | | | | | | | | | | |
| 進路指導論 | 2 | | | 2 | | | | | | | 1 | |
| 後 | | | | | | | | | | | | |
| 教育実習研修 | 4 | | | 2 | 1 | 1 | | | | | 3 | |
| 前 | | | | | | | | | | | | |
| 教育実習Ⅰ | 4 | | | 2 | | 1 | | | | | | |
| 前 | | | | | | | | | | | | |
| 教育実習Ⅱ | 4 | | | 2 | | 1 | | | | | | |
| 前 | | | | | | | | | | | | |
| 教職実践演習(中・高) | 4 | | | 2 | 1 | 1 | | | | | 3 | |
| 後 | | | | | | | | | | | | |
| 小計(14科目) | - | | | | | | | | | | | |
| 合計(175科目) | - | | | | | | | | | | | |
| 卒業要件及び履修方法 | | | | | | | | | | | | |
| 【卒業要件】総合基礎教育科目を20単位以上、外国語教育科目を8単位、専門教育科目の共通科目を42単位以上、コース科目を26単位以上、キャリア形成科目を6単位以上、総計として124単位としている。そのうち、専門教育科目においては、共通科目としてA群の「スポーツ基礎演習」、「スポーツキャリア形成」を必修とし、B群を10単位以上、C群を10単位以上、D群a科目を3単位以上、D群b科目を3単位以上、D群c科目を1単位以上、D群d科目を1単位以上、コース科目としてのコース共通「スポーツ専門演習1」、「スポーツ専門演習2」を必修とし、競技スポーツコースのa科目を6単位以上、b科目を6単位以上、c科目を6単位以上、生涯スポーツコースのa科目を6単位以上、b科目を6単位以上、c科目を6単位以上、キャリア形成科目を6単位以上修得することとしている。 【履修上限】1年生:40単位、2年生:40単位、3年生:40単位、4年生:44単位 | | | | | | | | | | | | |

【平成28年度】

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼担 |
|-------------------------------|--------------|------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 基幹・基礎 | 法学(日本国憲法) | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 経済学Ⅰ | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 経済学Ⅱ | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 人間と科学Ⅰ | 1・2前 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 人間と科学Ⅱ | 1・2後 | 2 | | | 1 | | | | | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 人間・文化 | 日本の古典の世界Ⅰ | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 日本の古典の世界Ⅱ | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 音楽と文化Ⅰ | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 音楽と文化Ⅱ | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 宗教と人間Ⅰ | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 宗教と人間Ⅱ | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 国際・社会 | 平和学 | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 平和学 | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 東アジアの歴史と社会Ⅰ | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 東アジアの歴史と社会Ⅱ | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 異文化コミュニケーション | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 環境・社会 | 生物と環境Ⅰ | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 生物と環境Ⅱ | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 自然の探求Ⅰ | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 自然の探求Ⅱ | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 観光と自然保護 | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 観光・ホスピタリティ概論 | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 富士山と観光 | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |

【平成29年度】

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼担 |
|-------------------------------|--------------|------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 基幹・基礎 | 法学(日本国憲法) | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 経済学Ⅰ | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 経済学Ⅱ | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 人間と科学Ⅰ | 1・2前 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 人間と科学Ⅱ | 1・2後 | 2 | | | 1 | | | | | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 人間・文化 | 日本の古典の世界Ⅰ | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 日本の古典の世界Ⅱ | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 音楽と文化Ⅰ | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 音楽と文化Ⅱ | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 宗教と人間Ⅰ | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 宗教と人間Ⅱ | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 国際・社会 | 平和学 | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 平和学 | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 東アジアの歴史と社会Ⅰ | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 東アジアの歴史と社会Ⅱ | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 異文化コミュニケーション | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 環境・社会 | 生物と環境Ⅰ | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 生物と環境Ⅱ | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 自然の探求Ⅰ | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 自然の探求Ⅱ | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 観光と自然保護 | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 観光・ホスピタリティ概論 | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 富士山と観光 | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼担 |
|-------------------------------|-----------------------------|----------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 教育・社会 | 教育と社会 I | 1・2 前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 教育と社会 II | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 食生活と健康 (オムニバス) | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | 3 |
| | 青年と社会 | 1・2 前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 生活世界の探究 | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 心理学 I | 1・2 前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 心理学 II | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 学校と子ども I | 1・2 前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 学校と子ども II | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| 小計(32科目) | - | | | | | | | | | | |
| 外国語教育科目 / 国際コミュニケーション / 基幹・基礎 | 英語 I | 1 前 | 2 | | | | | | | | 5 |
| | 英語 II | 1 後 | 2 | | | | | | | | 5 |
| | 英語 III | 2 前 | 2 | | | | | | | | 5 |
| | 英語 IV | 2 後 | 2 | | | | | | | | 5 |
| | 日本語 I (外国人留学生対象) (未開講) | 1 前 | 2 | | | | | | | | 4 |
| | 日本語 II (外国人留学生対象) (未開講) | 1 後 | 2 | | | | | | | | 4 |
| | 日本語 III (外国人留学生対象) (未開講) | 2 前 | 2 | | | | | | | | 4 |
| | 日本語 IV (外国人留学生対象) (未開講) | 2 後 | 2 | | | | | | | | 4 |
| 小計(8科目) | - | | | | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼担 |
|-------------------------------|-----------------------------|----------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 教育・社会 | 教育と社会 I | 1・2 前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 教育と社会 II | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 食生活と健康 (オムニバス) | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | 3 |
| | 青年と社会 | 1・2 前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 生活世界の探究 | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 心理学 I | 1・2 前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 心理学 II | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 学校と子ども I | 1・2 前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 学校と子ども II | 1・2 後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| 小計(32科目) | - | | | | | | | | | | |
| 外国語教育科目 / 国際コミュニケーション / 基幹・基礎 | 英語 I | 1 前 | 2 | | | | | | | | 5 |
| | 英語 II | 1 後 | 2 | | | | | | | | 5 |
| | 英語 III | 2 前 | 2 | | | | | | | | 5 |
| | 英語 IV | 2 後 | 2 | | | | | | | | 5 |
| | 日本語 I (外国人留学生対象) (未開講) | 1 前 | 2 | | | | | | | | 4 |
| | 日本語 II (外国人留学生対象) (未開講) | 1 後 | 2 | | | | | | | | 4 |
| | 日本語 III (外国人留学生対象) (未開講) | 2 前 | 2 | | | | | | | | 4 |
| | 日本語 IV (外国人留学生対象) (未開講) | 2 後 | 2 | | | | | | | | 4 |
| 小計(8科目) | - | | | | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼任 |
|---------------|----------------------------|-----------------------------------|---------|------|----|----------|-----|----|----|----|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| | | | | | | | | | | | |
| 専門教育科目 / 共通科目 | A群 | スポーツ基礎演習 | 1 | 4 | | 2 | | 1 | | | 5 |
| | | スポーツキャリア形成 | 1 | 4 | | 5 | | | | | 1 |
| | B群 | スポーツ哲学 (体育原理を含む) | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 |
| | | スポーツ史 | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 |
| | | スポーツ社会学 | 1・2後 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | スポーツ経営学 (オムニバス) | 1・2前 | 2 | | 1 | 1 | | | | |
| | | スポーツ心理学 | 1・2前 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | スポーツ教育論 | 1・2後 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | 野外活動・教育論 | 1・2後 | 2 | | | | 1 | | | |
| | | コーチング論 (運動学、運動方法学を含む) | 1・2前 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | C群 | スポーツ生理学 | 1・2後 | 2 | | | 1 | | | |
| | スポーツ栄養学 | | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 |
| | スポーツバイオメカニクス (機能解剖学を含む) | | 1・2後 | 2 | | | | 1 | | | |
| | 体力論 | | 1・2後 | 2 | | | 1 | | | | |
| | スポーツ医学 | | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 |
| | スポーツ傷害論 | | 1・2前 | 2 | | | | | 1 | | |
| | 情報処理 (統計を含む) | | 1・2後 | 2 | | | 3 | 2 | | | |
| | D群 / a科目群 | 実技実習a1 (トレーニング/体づくり運動) | 1・2前後 | 1 | | | 1 | 1 | | | |
| | | 実技実習a2 (ダンス) | 1・2前後 | 1 | | | | | | | 1 |
| | | 実技実習a3 (器械運動) | 1・2前後 | 1 | | | | | | | 1 |
| | | 実技実習a4 (陸上競技、短距離、中距離、長距離、マラソン) | 1・2前後 | 1 | | 1 | 1 | 1 | | | |
| | | 実技実習a5 (陸上競技、長距離)(オムニバス) | 1・2前後 | 1 | | 1 | | | | | 1 |
| | | 実技実習a6 (水泳・水中運動) | 1・2前後 | 1 | | 1 | | | | | |
| | | 実技実習a7 (スケート)(集中) | 1・2前 | 1 | | 1 | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼任 |
|---------------|----------------------------|-----------------------------------|---------|------|----|----------|-----|----|----|----|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| | | | | | | | | | | | |
| 専門教育科目 / 共通科目 | A群 | スポーツ基礎演習 | 1 | 4 | | 2 | | 1 | | | 5 |
| | | スポーツキャリア形成 | 1 | 4 | | 5 | | | | | 1 |
| | B群 | スポーツ哲学 (体育原理を含む) | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 |
| | | スポーツ史 | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 |
| | | スポーツ社会学 | 1・2後 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | スポーツ経営学 (オムニバス) | 1・2前 | 2 | | | 1 | | | | 1 |
| | | スポーツ心理学 | 1・2前 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | スポーツ教育論 | 1・2後 | 2 | | | | 1 | | | |
| | | 野外活動・教育論 | 1・2後 | 2 | | | | | 1 | | |
| | | コーチング論 (運動学、運動方法学を含む) | 1・2前 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | C群 | スポーツ生理学 | 1・2後 | 2 | | | 1 | | | |
| | スポーツ栄養学 | | 1・2後 | 2 | | | | | | | 1 |
| | スポーツバイオメカニクス (機能解剖学を含む) | | 1・2後 | 2 | | | | 1 | | | |
| | 体力論 | | 1・2後 | 2 | | | | 1 | | | |
| | スポーツ医学 | | 1・2前 | 2 | | | | | | | 1 |
| | スポーツ傷害論 | | 1・2前 | 2 | | | | | 1 | | |
| | 情報処理 (統計を含む) | | 1・2後 | 2 | | | 3 | 2 | | | |
| | D群 / a科目群 | 実技実習a1 (トレーニング/体づくり運動) | 1・2前後 | 1 | | | 1 | 1 | | | |
| | | 実技実習a2 (ダンス) | 1・2前後 | 1 | | | | | | | 1 |
| | | 実技実習a3 (器械運動) | 1・2前後 | 1 | | | | | | | 1 |
| | | 実技実習a4 (陸上競技、短距離、中距離、長距離、マラソン) | 1・2前後 | 1 | | 1 | 1 | 1 | | | |
| | | 実技実習a5 (陸上競技、長距離)(オムニバス) | 1・2前後 | 1 | | 1 | | | | | 1 |
| | | 実技実習a6 (水泳・水中運動) | 1・2前後 | 1 | | 1 | | | | | |
| | | 実技実習a7 (スケート)(集中) | 1・2前 | 1 | | 1 | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼任 |
|--------------------------|---------------------------|--------------|--------|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 専門教育科目 / 共通科目 | 実技実習b1 (バスケットボール) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | | 1 |
| | 実技実習b2 (サッカー) | 1・2 前後 | 1 | | 1 | | | | | | |
| | 実技実習b3 (ラグビー) | 1・2 後 | 1 | | | | | | | | 1 |
| | 実技実習b4 (ホッケー)(オムニバス) | 1・2 前 | 1 | | 2 | | | | | | |
| | 実技実習b5 (バレーボール) | 1・2 前後 | 1 | | | 1 | | | | | |
| | 実技実習b6 (テニス) | 1・2 前 | 1 | | | | | | | | 1 |
| | 実技実習b7 (ソフトボール) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | | 1 |
| | 実技実習c1 (柔道) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | | 1 |
| | 実技実習c2 (レスリング) | 1・2 後 | 1 | | 1 | | | | | | |
| | 実技実習c3 (空手道) | 1・2 後 | 1 | | | | | | | | 1 |
| | 実技実習d1 (野外活動:キャンプ)(集中) | 1・2・E34 前 | 1 | | | 1 | | 1 | | | |
| | 実技実習d2 (野外活動:水辺)(集中) | 1・2・E34 前 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | 実技実習d3 (野外活動:雪上)(集中) | 1・2・E34 後 | 1 | | | 1 | | 1 | | | |
| | 専門教育科目 / コース科目 | スポーツ専門演習1 | 3 通 | 4 | | | 6 | 5 | 3 | | |
| スポーツ専門演習2 | | 4 通 | 4 | | | 6 | 5 | 3 | | | |
| 競技スポーツマネジメント論 (オムニバス) | | 2・3・E 後 | 2 | | | 3 | | | | | |
| 競技スポーツ情報戦略論 (オムニバス) | | 2・3・E 前 | 2 | | | 2 | | | | | 1 |
| 競技スポーツコーチング論 (オムニバス) | | 2・3・E 後 | 2 | | | 1 | 1 | | | | 1 |
| 競技スポーツトレーニング論 (オムニバス) | | 2・3・E 前 | 2 | | | 2 | | | | | 1 |
| スポーツコミュニケーション論 | | 2・3・E 前 | 2 | | | 1 | | | | | |
| 障がい者競技スポーツ論 | | 2・3・E 後 | 2 | | | 1 | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼任 |
|--------------------------|---------------------------|--------------|--------|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 専門教育科目 / 共通科目 | 実技実習b1 (バスケットボール) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | | 1 |
| | 実技実習b2 (サッカー) | 1・2 前後 | 1 | | 1 | | | | | | |
| | 実技実習b3 (ラグビー) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | | 1 |
| | 実技実習b4 (ホッケー)(オムニバス) | 1・2 前 | 1 | | 2 | | | | | | |
| | 実技実習b5 (バレーボール) | 1・2 前後 | 1 | | | 1 | | | | | |
| | 実技実習b6 (テニス) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | | 1 |
| | 実技実習b7 (ソフトボール) | 1・2 前 | 1 | | | | | | | | 1 |
| | 実技実習c1 (柔道) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | | 1 |
| | 実技実習c2 (レスリング) | 1・2 後 | 1 | | 1 | | | | | | |
| | 実技実習c3 (空手道) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | | 1 |
| | 実技実習d1 (野外活動:キャンプ)(集中) | 1・2・E34 前 | 1 | | | 1 | | 1 | | | |
| | 実技実習d2 (野外活動:水辺)(集中) | 1・2・E34 前 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | 実技実習d3 (野外活動:雪上)(集中) | 1・2・E34 後 | 1 | | | 1 | | 1 | | | |
| | 専門教育科目 / コース科目 | スポーツ専門演習1 | 3 通 | 4 | | | 5 | 5 | 3 | | |
| スポーツ専門演習2 | | 4 通 | 4 | | | 5 | 5 | 3 | | | |
| 競技スポーツマネジメント論 (オムニバス) | | 2・3・E 後 | 2 | | | 3 | | | | | |
| 競技スポーツ情報戦略論 (オムニバス) | | 2・3・E 前 | 2 | | | 2 | | | | | 1 |
| 競技スポーツコーチング論 (オムニバス) | | 2・3・E 後 | 2 | | | 1 | 1 | | | | 1 |
| 競技スポーツトレーニング論 (オムニバス) | | 2・3・E 前 | 2 | | | 2 | | | | | 1 |
| スポーツコミュニケーション論 | | 2・3・E 前 | 2 | | | 1 | | | | | |
| 障がい者競技スポーツ論 | | 2・3・E 後 | 2 | | | 1 | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | | 兼任・兼任 |
|----------------|-------------------|------------------------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|---|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 専門教育科目 / コース科目 | 競技スポーツコース / b 科目群 | 競技スポーツ技術論 (オムニバス) 後 | 2 | | | 1 | 1 | | | | | 1 |
| | | 競技スポーツ戦術論 (オムニバス) 前 | 2 | | | 1 | | | | | | 2 |
| | | 競技スポーツ体力論 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 競技スポーツ心理論 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 競技スポーツ傷害論 前 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| | | 競技スポーツ栄養論 後 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | | 競技スポーツ演習1 (マネジメント) 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | 競技スポーツコース / c 科目群 | 競技スポーツ演習2 (バイオメカニクス) 前 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| | | 競技スポーツ演習3 (ゲーム分析) 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 競技スポーツ演習4 (体力) 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 競技スポーツ演習5 (心理) 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 競技スポーツ演習6 (傷害) 前 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| | | 現代スポーツ論 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | 生涯スポーツコース / a 科目群 | 生涯スポーツ政策論 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツプロモーション論 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツマネジメント論 前 | 2 | | | | | | | | 1 | |
| | | スポーツビジネス論 後 | 2 | | | 1 | | | | | | 1 |
| | | スポーツマーケティング論 前 | 2 | | | 1 | | | | | | 1 |
| | 生涯スポーツコース / b 科目群 | レクリエーション論 前 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| | | 健康体力論 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 健康心理論 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 子どもスポーツ論 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 高齢者スポーツ論 (要介護者を含む) 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 障がい者スポーツ論 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | | 兼任・兼任 |
|----------------|-------------------|------------------------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|--|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 専門教育科目 / コース科目 | 競技スポーツコース / b 科目群 | 競技スポーツ技術論 (オムニバス) 後 | 2 | | | 1 | 1 | | | | | 1 |
| | | 競技スポーツ戦術論 (オムニバス) 前 | 2 | | | 1 | | | | | | 2 |
| | | 競技スポーツ体力論 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 競技スポーツ心理論 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 競技スポーツ傷害論 前 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| | | 競技スポーツ栄養論 後 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | | 競技スポーツ演習1 (マネジメント) 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | 競技スポーツコース / c 科目群 | 競技スポーツ演習2 (バイオメカニクス) 前 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| | | 競技スポーツ演習3 (ゲーム分析) 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 競技スポーツ演習4 (体力) 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 競技スポーツ演習5 (心理) 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 競技スポーツ演習6 (傷害) 前 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| | | 現代スポーツ論 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | 生涯スポーツコース / a 科目群 | 生涯スポーツ政策論 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツプロモーション論 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツマネジメント論 前 | 2 | | | | | | | | | 1 |
| | | スポーツビジネス論 後 | 2 | | | 0 | | | | | | 1 |
| | | スポーツマーケティング論 前 | 2 | | | 0 | | | | | | 1 |
| | 生涯スポーツコース / b 科目群 | レクリエーション論 前 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| | | 健康体力論 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 健康心理論 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 子どもスポーツ論 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 高齢者スポーツ論 (要介護者を含む) 後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | | 障がい者スポーツ論 前 | 2 | | | 1 | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年度 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | | 兼任・兼任 | |
|-------------------|-------------------------------------|------------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|--|-------|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 専門教育科目 / コース科目 | 生涯スポーツ演習1 (スポーツプロモーション) | 2・3・4 前 | 2 | | | 1 | | | | | | | 1 |
| | 生涯スポーツ演習2 (スポーツマネジメント) | 2・3・4 前 | 2 | | | | | | | | | | |
| | 生涯スポーツ演習3 (スポーツビジネス) | 2・3・4 前 | 2 | | | 1 | | | | | | | |
| | 生涯スポーツ演習4 (子どものスポーツ活動) | 2・3・4 前 | 2 | | | | 1 | | | | | | |
| | 生涯スポーツ演習5 (高齢者・要介護者のスポーツ活動) | 2・3・4 前 | 2 | | | 1 | | | | | | | |
| | 生涯スポーツ演習6 (野外活動・教育) | 2・3・4 前 | 2 | | | | | 1 | | | | | |
| | 生涯スポーツ演習7 (※) | 2・3・4 前 | 2 | | | 1 | | | | | | | |
| 専門教育科目 / キャリア形成科目 | 種目別コーチング演習1 (陸上競技・短距離・障害)【専ムニバス】 | 3・4 通 | 4 | | | 1 | 1 | | | | | | 1 |
| | 種目別コーチング演習2 (陸上競技・長距離・駅伝)【専ムニバス】 | 3・4 通 | 4 | | | 1 | | | | | | | |
| | 種目別コーチング演習3 (水泳) | 3・4 通 | 4 | | | 1 | | | | | | | |
| | 種目別コーチング演習4 (スケート) | 3・4 通 | 4 | | | 1 | | | | | | | |
| | 種目別コーチング演習5 (バスケットボール) | 3・4 通 | 4 | | | | | | | | | | 1 |
| | 種目別コーチング演習6 (サッカー) | 3・4 通 | 4 | | | 1 | | | | | | | |
| | 種目別コーチング演習7 (ラグビー) | 3・4 通 | 4 | | | | | | | | | | 1 |
| | 種目別コーチング演習8 (ホッケー)【専ムニバス】 | 3・4 通 | 4 | | | 2 | | | | | | | |
| | 種目別コーチング演習9 (バレーボール)【専ムニバス】 | 3・4 通 | 4 | | | 1 | 1 | | | | | | |
| | 種目別コーチング演習10 (ソフトボール) | 3・4 通 | 4 | | | | | | | | | | 1 |
| | 種目別コーチング演習11 (柔道) | 3・4 通 | 4 | | | | | | | | | | 1 |
| | 種目別コーチング演習12 (レスリング) | 3・4 通 | 4 | | | 1 | | | | | | | |
| | 種目別コーチング演習13 (空手道) | 3・4 通 | 4 | | | | | | | | | | 1 |
| B群 (競技スポーツサポート系) | 競技スポーツサポート演習1 (マネジメント) | 3・4 後 | 2 | | | 1 | | | | | | | |
| | 競技スポーツサポート演習2 (バイオメカニクス) | 3・4 後 | 2 | | | | 1 | | | | | | |
| | 競技スポーツサポート演習3 (戦術・ゲーム分析) | 3・4 後 | 2 | | | 1 | | | | | | | |
| | 競技スポーツサポート演習4 (体力) | 3・4 後 | 2 | | | | 1 | | | | | | |
| | 競技スポーツサポート演習5 (心理) | 3・4 後 | 2 | | | | 1 | | | | | | |
| | 競技スポーツサポート演習6 (傷害) | 3・4 後 | 2 | | | | | 1 | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年度 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | | 兼任・兼任 | |
|-------------------|-------------------------------------|------------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|--|-------|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 専門教育科目 / コース科目 | 生涯スポーツ演習1 (スポーツプロモーション)【※】 | 2・3・4 前 | 2 | | | | 1 | | | | | | |
| | 生涯スポーツ演習2 (スポーツマネジメント) | 2・3・4 前 | 2 | | | | | | | | | | 1 |
| | 生涯スポーツ演習3 (スポーツビジネス) | 2・3・4 前 | 2 | | | | 0 | | | | | | 1 |
| | 生涯スポーツ演習4 (子どものスポーツ活動) | 2・3・4 前 | 2 | | | | | 1 | | | | | |
| | 生涯スポーツ演習5 (高齢者・要介護者のスポーツ活動) | 2・3・4 前 | 2 | | | | 1 | | | | | | |
| | 生涯スポーツ演習6 (野外活動・教育) | 2・3・4 前 | 2 | | | | | | 1 | | | | |
| | 生涯スポーツ演習7 (※) | 2・3・4 前 | 2 | | | | 1 | | | | | | |
| 専門教育科目 / キャリア形成科目 | 種目別コーチング演習1 (陸上競技・短距離・障害)【専ムニバス】 | 3・4 通 | 4 | | | 1 | 1 | | | | | | |
| | 種目別コーチング演習2 (陸上競技・長距離・駅伝)【専ムニバス】 | 3・4 通 | 4 | | | 1 | | | | | | | 1 |
| | 種目別コーチング演習3 (水泳) | 3・4 通 | 4 | | | 1 | | | | | | | |
| | 種目別コーチング演習4 (スケート) | 3・4 通 | 4 | | | 1 | | | | | | | |
| | 種目別コーチング演習5 (バスケットボール) | 3・4 通 | 4 | | | | | | | | | | 1 |
| | 種目別コーチング演習6 (サッカー) | 3・4 通 | 4 | | | 1 | | | | | | | |
| | 種目別コーチング演習7 (ラグビー) | 3・4 通 | 4 | | | | | | | | | | 1 |
| | 種目別コーチング演習8 (ホッケー)【専ムニバス】 | 3・4 通 | 4 | | | 2 | | | | | | | |
| | 種目別コーチング演習9 (バレーボール)【専ムニバス】 | 3・4 通 | 4 | | | 1 | 1 | | | | | | |
| | 種目別コーチング演習10 (ソフトボール) | 3・4 通 | 4 | | | | | | | | | | 1 |
| | 種目別コーチング演習11 (柔道) | 3・4 通 | 4 | | | | | | | | | | 1 |
| | 種目別コーチング演習12 (レスリング) | 3・4 通 | 4 | | | 1 | | | | | | | |
| | 種目別コーチング演習13 (空手道) | 3・4 通 | 4 | | | | | | | | | | 1 |
| B群 (競技スポーツサポート系) | 競技スポーツサポート演習1 (マネジメント) | 3・4 後 | 2 | | | 1 | | | | | | | |
| | 競技スポーツサポート演習2 (バイオメカニクス) | 3・4 後 | 2 | | | | | | 1 | | | | |
| | 競技スポーツサポート演習3 (戦術・ゲーム分析) | 3・4 後 | 2 | | | 1 | | | | | | | |
| | 競技スポーツサポート演習4 (体力) | 3・4 後 | 2 | | | | 1 | | | | | | |
| | 競技スポーツサポート演習5 (心理) | 3・4 後 | 2 | | | | 1 | | | | | | |
| | 競技スポーツサポート演習6 (傷害) | 3・4 後 | 2 | | | | | | | 1 | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼任 | |
|-------------------|---------------------|---|------------------|--------|----|----------|-----|----|----|----|-------|----|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| | | | | | | | | | | | | 専任 |
| 専門教育科目 / キャリア形成科目 | C群 (生涯スポーツサポート系) | 生涯スポーツサポート演習1 (スポーツプロモーション) | 3・4後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習2 (スポーツマーケティング) | 3・4後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習3 (子どもスポーツ) | 3・4後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習4 (高齢者スポーツ) | 3・4後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習5 (障がい者スポーツ) | 3・4後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習6 (野外活動・教育) | 3・4後 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | D群 (教職(保健体育)系) | 保健体育科教育法1 (体育) | 2・3・4前 | 2 | | 1 | | | | | | 1 |
| | | 保健体育科教育法2 (保健) | 2・3・4後 | 2 | | | | | | | | |
| | | 介護等体験実習 (事前事後指導を含む) | 2・3・4前 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 保健体育科指導論 (オムニバス) | 2・3・4後 | 2 | | 2 | | | | | | |
| | | 体育科内容・指導論1 (体育理論) [オムニバス] | 2・3・4前 | 2 | | 1 | 1 | 1 | | | | |
| | | 体育科内容・指導論2 (体育実践) [オムニバス] | 2・3・4前 | 2 | | 2 | 1 | | | | | |
| | | 保健科内容・指導論 | 2・3・4後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 学校保健学 <small>(保健師、保健士、保健師助手、保健師補佐、保健師研修生を含む)</small> | 2・3・4前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | | 衛生学 (公衆衛生学を含む) | 2・3・4後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | | E群 (スポーツ英語系) | スポーツ英語a1 (会話) | 2・3・4前 | 2 | | 1 | | | | | |
| | スポーツ英語a2 (会話) | | 2・3・4後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | スポーツ英語a3 (会話) | | 2・3・4前 | 2 | | | 1 | | | | 1 | |
| | スポーツ英語a4 (会話) | | 2・3・4後 | 2 | | | 1 | | | | 1 | |
| | スポーツ英語b1 (読解) | | 2・3・4前 | 2 | | | 1 | | | | 1 | |
| | スポーツ英語b2 (読解) | | 2・3・4後 | 2 | | | 1 | | | | 1 | |
| | スポーツ英語b3 (読解) | | 2・3・4後 | 2 | | 1 | | | | | 1 | |
| | スポーツ英語b4 (読解) | | 2・3・4前 | 2 | | 1 | | | | | 1 | |
| | 小計(118科目) | - | | | | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼任 | |
|-------------------|---------------------|---|------------------|--------|----|----------|-----|----|----|----|-------|----|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| | | | | | | | | | | | | 専任 |
| 専門教育科目 / キャリア形成科目 | C群 (生涯スポーツサポート系) | 生涯スポーツサポート演習1 (スポーツプロモーション) | 3・4後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習2 (スポーツマーケティング) | 3・4後 | 2 | | 0 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習3 (子どもスポーツ) | 3・4後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習4 (高齢者スポーツ) | 3・4後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習5 (障がい者スポーツ) | 3・4後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習6 (野外活動・教育) | 3・4後 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | D群 (教職(保健体育)系) | 保健体育科教育法1 (体育) | 2・3・4前 | 2 | | 1 | | | | | | 1 |
| | | 保健体育科教育法2 (保健) | 2・3・4後 | 2 | | | | | | | | |
| | | 介護等体験実習 (事前事後指導を含む) | 2・3・4前 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 保健体育科指導論 (オムニバス) | 2・3・4後 | 2 | | 2 | | | | | | |
| | | 体育科内容・指導論1 (体育理論) [オムニバス] | 2・3・4前 | 2 | | 1 | 1 | 1 | | | | |
| | | 体育科内容・指導論2 (体育実践) [オムニバス] | 2・3・4前 | 2 | | 2 | 1 | | | | | |
| | | 保健科内容・指導論 | 2・3・4後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 学校保健学 <small>(保健師、保健士、保健師助手、保健師補佐、保健師研修生を含む)</small> | 2・3・4前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | | 衛生学 (公衆衛生学を含む) | 2・3・4後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | | E群 (スポーツ英語系) | スポーツ英語a1 (会話) | 2・3・4前 | 2 | | 1 | | | | | |
| | スポーツ英語a2 (会話) | | 2・3・4後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | スポーツ英語a3 (会話) | | 2・3・4前 | 2 | | | 1 | | | | 1 | |
| | スポーツ英語a4 (会話) | | 2・3・4後 | 2 | | | 1 | | | | 1 | |
| | スポーツ英語b1 (読解) | | 2・3・4前 | 2 | | | 1 | | | | 1 | |
| | スポーツ英語b2 (読解) | | 2・3・4後 | 2 | | | 1 | | | | 1 | |
| | スポーツ英語b3 (読解) | | 2・3・4後 | 2 | | 1 | | | | | 1 | |
| | スポーツ英語b4 (読解) | | 2・3・4前 | 2 | | 1 | | | | | 1 | |
| | 小計(118科目) | - | | | | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼任 | |
|---|-----------------------|------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 教職専門科目 | 教職概論 | 2前 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 子どもの発達と社会Ⅰ (オムニバス) | 2前 | | | 2 | | | | | | | 2 |
| | 子どもの発達と社会Ⅱ | 2前 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 学校と教育の歴史 | 2後 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 教育課程論 | 3前 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 教育課程論 | 2後 | | | 2 | | | | | | | 2 |
| | 道德教育指導論 | 3後 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 特別活動論 | 2前 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 教育方法論 | 2前 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 生徒指導・教育相談 (オムニバス) | 2後 | | | 2 | | | | | | | 2 |
| | 進路指導論 | 2前 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 教育実習研修 | 2後 | | | 2 | | 1 | | | | | |
| | 教育実習Ⅰ | 4前 | | | 2 | | 1 | | | | | |
| | 教育実習Ⅱ | 4前 | | | 2 | | 1 | | | | | |
| 教職実践演習(中・高) | 4前 | | | 2 | 1 | 1 | | | | | 3 | |
| 小計(14科目) | - | | | | | | | | | | | |
| 合計(172科目) | - | | | | | | | | | | | |
| 卒業要件及び履修方法 | | | | | | | | | | | | |
| 【卒業要件】総合基礎教育科目を20単位以上、外国語教育科目を8単位、専門教育科目の共通科目を42単位以上、コース科目を26単位以上、キャリア形成科目を6単位以上、総計として124単位としている。そのうち、専門教育科目においては、共通科目としてA群の「スポーツ基礎演習」、「スポーツキャリア形成」を必修とし、B群を10単位以上、C群を10単位以上、D群a科目を3単位以上、D群b科目を3単位以上、D群c科目を1単位以上、D群d科目を1単位以上、コース科目としてのコース共通「スポーツ専門演習1」、「スポーツ専門演習2」を必修とし、競技スポーツコースのa科目を6単位以上、b科目を6単位以上、c科目を6単位以上、生涯スポーツコースのa科目を6単位以上、b科目を6単位以上、c科目を6単位以上、キャリア形成科目を6単位以上修得することとしている。 【履修上限】1年生:40単位、2年生:40単位、3年生:40単位、4年生:44単位 | | | | | | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼任 | |
|---|-----------------------|------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 教職専門科目 | 教職概論 | 2前 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 子どもの発達と社会Ⅰ (オムニバス) | 2前 | | | 2 | | | | | | | 2 |
| | 子どもの発達と社会Ⅱ | 2前 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 学校と教育の歴史 | 2後 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 教育課程論 | 3前 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 教育課程論 | 2後 | | | 2 | | | | | | | 2 |
| | 道德教育指導論 | 3後 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 特別活動論 | 2前 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 教育方法論 | 2前 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 生徒指導・教育相談 (オムニバス) | 2後 | | | 2 | | | | | | | 2 |
| | 進路指導論 | 2前 | | | 2 | | | | | | | 1 |
| | 教育実習研修 | 2後 | | | 2 | | 1 | | | | | |
| | 教育実習Ⅰ | 4前 | | | 2 | | 1 | | | | | |
| | 教育実習Ⅱ | 4前 | | | 2 | | 1 | | | | | |
| 教職実践演習(中・高) | 4前 | | | 2 | 1 | 1 | | | | | 3 | |
| 小計(14科目) | - | | | | | | | | | | | |
| 合計(172科目) | - | | | | | | | | | | | |
| 卒業要件及び履修方法 | | | | | | | | | | | | |
| 【卒業要件】総合基礎教育科目を20単位以上、外国語教育科目を8単位、専門教育科目の共通科目を42単位以上、コース科目を26単位以上、キャリア形成科目を6単位以上、総計として124単位としている。そのうち、専門教育科目においては、共通科目としてA群の「スポーツ基礎演習」、「スポーツキャリア形成」を必修とし、B群を10単位以上、C群を10単位以上、D群a科目を3単位以上、D群b科目を3単位以上、D群c科目を1単位以上、D群d科目を1単位以上、コース科目としてのコース共通「スポーツ専門演習1」、「スポーツ専門演習2」を必修とし、競技スポーツコースのa科目を6単位以上、b科目を6単位以上、c科目を6単位以上、生涯スポーツコースのa科目を6単位以上、b科目を6単位以上、c科目を6単位以上、キャリア形成科目を6単位以上修得することとしている。 【履修上限】1年生:40単位、2年生:40単位、3年生:40単位、4年生:44単位 | | | | | | | | | | | | |

【平成30年度】

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼担 | |
|-------------------------------|--------------|------|------|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 基幹・基礎 | 法学(日本国憲法) | 1-2後 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 経済学Ⅰ | 1-2前 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 経済学Ⅱ | 1-2後 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 人間と科学Ⅰ | 1-2前 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 人間と科学Ⅱ | 1-2前 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | | 1-2後 | | | | | | | | | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 人間・文化 | 日本の古典の世界Ⅰ | 1-2前 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 日本の古典の世界Ⅱ | 1-2後 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 音楽と文化Ⅰ | 1-2前 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 音楽と文化Ⅱ | 1-2後 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 宗教と人間Ⅰ | 1-2前 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 宗教と人間Ⅱ | 1-2後 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 国際・社会 | 平和学 | 1-2前 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 平和学 | 1-2後 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 東アジアの歴史と社会Ⅰ | 1-2前 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 東アジアの歴史と社会Ⅱ | 1-2後 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 異文化コミュニケーション | 1-2前 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | | | | | | | | | | | | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 環境・社会 | 生物と環境Ⅰ | 1-2前 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 生物と環境Ⅱ | 1-2後 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 自然の探求Ⅰ | 1-2前 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 自然の探求Ⅱ | 1-2後 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 観光と自然保護 | 1-2後 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 観光とホスピタリティ | 1-2前 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | 富士山と観光 | 1-2前 | | 2 | | | | | | | | 1 |
| | | | 1-2後 | | | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | 兼任・兼担 | | |
|-------------------------------|------------------------------------|----------|-----|----|----|----------|-----|----|----|-------|----|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | | 助手 | |
| 総合基礎教育科目 / 共生 / 発展・主題 / 教育・社会 | 教育と社会 I | 1・2 前 | | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 教育と社会 II | 1・2 後 | | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 食生活と健康 (オムニバス) | 1・2 後 | | 2 | | | | | | | 3 | |
| | 青年と社会 | 1・2 前 | | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 生活世界の探究 | 1・2 後 | | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 心理学 I | 1・2 前 | | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 心理学 II | 1・2 後 | | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 学校と子ども I | 1・2 前 | | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 学校と子ども II | 1・2 後 | | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 小計(32科目) | - | | | | | | | | | | |
| 外国語教育科目 / 国際コミュニケーション / 基幹・基礎 | 英語 I | 1 前 | | 2 | | | | | | | 5 | |
| | 英語 II | 1 後 | | 2 | | | | | | | 5 | |
| | 英語 III | 2 前 | | 2 | | | | | | | 5 | |
| | 英語 IV | 2 後 | | 2 | | | | | | | 5 | |
| | 日本語 I (外国人留学生対象) (未開講) | 1 前 | | 2 | | | | | | | 4 | |
| | 日本語 II (外国人留学生対象) (未開講) | 1 後 | | 2 | | | | | | | 4 | |
| | 日本語 III (外国人留学生対象) (未開講) | 2 前 | | 2 | | | | | | | 4 | |
| | 日本語 IV (外国人留学生対象) (未開講) | 2 後 | | 2 | | | | | | | 4 | |
| | 小計(8科目) | - | | | | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | 兼任・兼任 | |
|-------------------------------------|----------------------------|---------------------------|-------|----|----|----------|-----|----|----|-------|----|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | | 助手 |
| A群 | スポーツ基礎演習 | 1通 | 4 | | | 2 | | 1 | | | 5 |
| | スポーツキャリア形成 | 1通 | 4 | | | 5 | | | | | 1 |
| B群 | スポーツ哲学 (体育原理を含む) | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | スポーツ史 | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | スポーツ社会学 | 1・2後 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | スポーツ経営学 (オムニバス) | 1・2前 | 2 | | | 1 | 1 | | | | |
| | スポーツ心理学 | 1・2前 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | スポーツ教育論 | 1・2後 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | 野外活動・教育論 | 1・2後 | 2 | | | | | 1 | | | |
| | コーチング論 (運動学、運動方法学を含む) | 1・2前 | 2 | | | 1 | | | | | |
| C群 | スポーツ生理学 | 1・2後 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | スポーツ栄養学 (オムニバス) | 1・2後 | 2 | | | | | | | | 2 |
| | スポーツバイオメカニクス (機能解剖学を含む) | 1・2後 | 2 | | | | | 1 | | | |
| | 体力論 | 1・2後 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | スポーツ医学 | 1・2前 | 2 | | | | | | | | 1 |
| | スポーツ傷害論 | 1・2前 | 2 | | | | | 1 | | | |
| | 情報処理 (統計を含む) | 1・2後 | 2 | | | | 3 | 2 | | | |
| | D群 / a科目群 | 実技実習a1 (トレーニング/体づくり運動) | 1・2前後 | 1 | | | | 1 | 1 | | |
| 実技実習a2 (ダンス) | | 1・2前後 | 1 | | | | | | | | 1 |
| 実技実習a3 (器械運動) | | 1・2前後 | 1 | | | | | | | | 1 |
| 実技実習a4 (陸上競技・短距離・中距離・長距離(オムニバス)) | | 1・2前後 | 1 | | | 1 | 1 | 1 | | | |
| 実技実習a5 (陸上競技・長距離)(オムニバス) | | 1・2前後 | 1 | | | 1 | | | | | 1 |
| 実技実習a6 (水泳・水中運動) | | 1・2前後 | 1 | | | 1 | | | | | |
| 実技実習a7 (スケート)(集中) | | 1・2前 | 1 | | | 1 | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | 兼任・兼任 |
|----------------|----------------------------|--------------|-----|----|----|----------|-----|----|----|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | |
| 専門教育科目 / 共通科目 | 実技実習b1 (バスケットボール) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | 1 |
| | 実技実習b2 (サッカー) | 1・2 前後 | 1 | | 1 | | | | | |
| | 実技実習b3 (ラグビー) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | 1 |
| | 実技実習b4 (ホッケー)(オムニバス) | 1・2 前 | 1 | | 2 | | | | | |
| | 実技実習b5 (バレーボール) | 1・2 前後 | 1 | | | 1 | | | | |
| | 実技実習b6 (テニス) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | 1 |
| | 実技実習b7 (ソフトボール) | 1・2 前 | 1 | | | | | | | 1 |
| | 実技実習c1 (柔道) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | 1 |
| | 実技実習c2 (レスリング) | 1・2 後 | 1 | | 1 | | | | | |
| | 実技実習c3 (空手道) | 1・2 前後 | 1 | | | | | | | 1 |
| D群 / d科目群 | 実技実習d1 (野外活動: キャンプ)(集中) | 1・2・3・4 前 | 1 | | 1 | | 1 | | | |
| | 実技実習d2 (野外活動: 水辺)(集中) | 1・2・3・4 前 | 1 | | | 1 | | | | |
| | 実技実習d3 (野外活動: 雪上)(集中) | 1・2・3・4 後 | 1 | | 1 | | 1 | | | |
| コース共通 | スポーツ専門演習1 | 3 通 | 4 | | | 10 | 5 | 3 | | |
| | スポーツ専門演習2 | 4 | 4 | | | 10 | 5 | 3 | | |
| 専門教育科目 / コース科目 | 競技スポーツマネジメント論 (オムニバス) | 2・3・4 後 | 2 | | | 3 | | | | |
| | 競技スポーツ情報戦略論 (オムニバス) | 2・3・4 前 | 2 | | | 2 | | | | 1 |
| | 競技スポーツコーチング論 (オムニバス) | 2・3・4 後 | 2 | | | 1 | 1 | | | 1 |
| | 競技スポーツトレーニング論 (オムニバス) | 2・3・4 前 | 2 | | | 2 | | | | 1 |
| | スポーツコミュニケーション論 | 2・3・4 前 | 2 | | | 1 | | | | |
| | 障がい者競技スポーツ論 | 2・3・4 後 | 2 | | | 1 | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | 兼任・兼担 |
|----------------|-------------------|------------------------|-----|----|----|----------|----|---|---|-------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教 | 准教 | 講 | 助 | |
| 専門教育科目 / コース科目 | 競技スポーツコース / b 科目群 | 競技スポーツ技術論 (オムニバス) 後 | 2 | | | 1 | 1 | | | 1 |
| | | 競技スポーツ戦術論 (オムニバス) 前 | 2 | | | 1 | | | | 2 |
| | | 競技スポーツ体力論 前 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | 競技スポーツ心理論 後 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | 競技スポーツ傷害論 前 | 2 | | | | 1 | | | |
| | | 競技スポーツ栄養論 後 | 2 | | | | | | | 1 |
| | | トレーニング指導実習 (オムニバス) 前 | 3・4 | 1 | | | | | | 2 |
| | 競技スポーツコース / c 科目群 | 競技スポーツ演習1 (マネジメント) 前 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | 競技スポーツ演習2 (バイオメカニクス) 前 | 2 | | | | 1 | | | |
| | | 競技スポーツ演習3 (ゲーム分析) 前 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | 競技スポーツ演習4 (体力) 前 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | 競技スポーツ演習5 (心理) 前 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | 競技スポーツ演習6 (傷害) 前 | 2 | | | | 1 | | | |
| | 生涯スポーツコース / a 科目群 | 現代スポーツ論 前 | 2 | | | | 1 | | | |
| | | 生涯スポーツ政策論 前 | 2 | | | | 1 | | | |
| | | 生涯スポーツプロモーション論 後 | 2 | | | | 1 | | | |
| | | 生涯スポーツマネジメント論 前 | 2 | | | | | | | 1 |
| | | スポーツビジネス論 後 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | スポーツマーケティング論 前 | 2 | | | 1 | | | | |
| | 生涯スポーツコース / b 科目群 | レクリエーション論 前 | 2 | | | | 1 | | | |
| | | 健康体力論 前 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | 健康心理論 後 | 2 | | | | 1 | | | |
| | | 子どもスポーツ論 前 | 2 | | | | 1 | | | |
| | | 高齢者スポーツ論 (要介護者を含む) 後 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | 障がい者スポーツ論 前 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | 運動処方論 後 | 3・4 | 2 | | | | | | 1 |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼任 | | |
|---------------|-------------------|--------------------------------------|-------|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|--|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 専門教育科目 / 共通科目 | 生涯スポーツコース / c 科目群 | 生涯スポーツ演習1 (スポーツプロモーション) | 2・3・4 | 前 | 2 | | | 1 | | | | | 1 |
| | | 生涯スポーツ演習2 (スポーツマネジメント) | 2・3・4 | 前 | 2 | | | | | | | | |
| | | 生涯スポーツ演習3 (スポーツビジネス) | 2・3・4 | 前 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツ演習4 (子どものスポーツ活動) | 2・3・4 | 前 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | | 生涯スポーツ演習5 (高齢者・要介護者のスポーツ活動) | 2・3・4 | 前 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 生涯スポーツ演習6 (野外活動・教育) | 2・3・4 | 前 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | | 生涯スポーツ演習7 (※※※※※※※※※※※※※※※※) | 2・3・4 | 前 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | A 群 (コーチング系) | 種目別コーチング演習1 (陸上競技・短距離・障害) (オムニバス) | 3・4 | 通 | 4 | | 1 | 1 | | | | | 1 |
| | | 種目別コーチング演習2 (陸上競技・長距離・歩行) (オムニバス) | 3・4 | 通 | 4 | | 1 | | | | | | |
| | | 種目別コーチング演習3 (水泳) | 3・4 | 通 | 4 | | 1 | | | | | | |
| | | 種目別コーチング演習4 (スケート) | 3・4 | 通 | 4 | | 1 | | | | | | |
| | | 種目別コーチング演習5 (バスケットボール) | 3・4 | 通 | 4 | | | | | | | | 1 |
| | | 種目別コーチング演習6 (サッカー) | 3・4 | 通 | 4 | | 1 | | | | | | |
| | | 種目別コーチング演習7 (ラグビー) | 3・4 | 通 | 4 | | | | | | | | 1 |
| | | 種目別コーチング演習8 (ホッケー) (オムニバス) | 3・4 | 通 | 4 | | 2 | | | | | | |
| | | 種目別コーチング演習9 (バレーボール) (オムニバス) | 3・4 | 通 | 4 | | 1 | 1 | | | | | |
| | | 種目別コーチング演習10 (ソフトボール) | 3・4 | 通 | 4 | | | | | | | | 1 |
| | | 種目別コーチング演習11 (柔道) | 3・4 | 通 | 4 | | | | | | | | 1 |
| | | 種目別コーチング演習12 (レスリング) | 3・4 | 通 | 4 | | 1 | | | | | | |
| | | 種目別コーチング演習13 (空手道) | 3・4 | 通 | 4 | | | | | | | | 1 |
| | B 群 (競技スポーツサポート系) | 競技スポーツサポート演習1 (マネジメント) | 3・4 | 後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 競技スポーツサポート演習2 (バイオメカニクス) | 3・4 | 後 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | | 競技スポーツサポート演習3 (戦術・ゲーム分析) | 3・4 | 後 | 2 | | 1 | | | | | | |
| | | 競技スポーツサポート演習4 (体力) | 3・4 | 後 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | | 競技スポーツサポート演習5 (心理) | 3・4 | 後 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | | 競技スポーツサポート演習6 (傷害) | 3・4 | 後 | 2 | | | | 1 | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | 兼任・兼任 | |
|-------------------|-----------------------------|--------------------------------|-------|----|----|----------|-----|----|----|-------|----|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | | 助手 |
| 専門教育科目 / キャリア形成科目 | C群 (生涯スポーツサポート系) | 生涯スポーツサポート演習1 (スポーツプロモーション) | 3・4 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | 後 | | | | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習2 (スポーツマーケティング) | 3・4 | 2 | | 1 | | | | | |
| | | 後 | | | | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習3 (子どもスポーツ) | 3・4 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | 後 | | | | | | | | | |
| | | 生涯スポーツサポート演習4 (高齢者スポーツ) | 3・4 | 2 | | | 1 | | | | |
| | 後 | | | | | | | | | | |
| | 生涯スポーツサポート演習5 (障がい者スポーツ) | 3・4 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 後 | | | | | | | | | | |
| | 生涯スポーツサポート演習6 (野外活動・教育) | 3・4 | 2 | | | | | 1 | | | |
| | 後 | | | | | | | | | | |
| | D群 (教職(保健体育)系) | 保健体育科教育法1 (体育) | 2・3・4 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | 前 | | | | | | | | 1 | |
| | | 保健体育科教育法2 (保健) | 2・3・4 | 2 | | | | | | | |
| | | 後 | | | | | | | | | |
| | | 介護等体験実習 (事前事後指導を含む) | 2・3・4 | 2 | | | 1 | | | | |
| | | 前 | | | | | | | | | |
| | | 保健体育科指導論 (オムニバス) | 2・3・4 | 2 | | | 2 | | | | |
| | | 後 | | | | | | | | | |
| | | 体育科内容・指導論1 (体育理論)(オムニバス) | 2・3・4 | 2 | | | 1 | 1 | 1 | | |
| | | 前 | | | | | | | | | |
| | 体育科内容・指導論2 (体育実技)(オムニバス) | 2・3・4 | 2 | | | | 2 | 1 | | | |
| | 前 | | | | | | | | | | |
| | 保健科内容・指導論 (保健科内容・指導論) | 2・3・4 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 後 | | | | | | | | | | |
| | 学校保健学 (保健科内容・指導論) | 2・3・4 | 2 | | | | | | | 1 | |
| 前 | | | | | | | | | | | |
| 衛生学 (公衆衛生学を含む) | 2・3・4 | 2 | | | | | | | 1 | | |
| 後 | | | | | | | | | | | |
| E群 (スポーツ英語系) | スポーツ英語a1 (会話) | 2・3・4 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 前 | | | | | | | | | | |
| | スポーツ英語a2 (会話) | 2・3・4 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 後 | | | | | | | | | | |
| | スポーツ英語a3 (会話) | 2・3・4 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | 前 | | | | | | | | | | |
| | スポーツ英語a4 (会話) | 2・3・4 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | 後 | | | | | | | | | | |
| スポーツ英語b1 (読解) | 2・3・4 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| 前 | | | | | | | | | | | |
| スポーツ英語b2 (読解) | 2・3・4 | 2 | | | | | 1 | | | | |
| 後 | | | | | | | | | | | |
| スポーツ英語b3 (読解) | 2・3・4 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| 後 | | | | | | | | | | | |
| スポーツ英語b4 (読解) | 2・3・4 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| 前 | | | | | | | | | | | |
| 小計(120科目) | | - | | | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 兼任・兼任 | | |
|---|-----------------------|------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|-------|---|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 教職専門科目 | 教職概論 | 2前 | | | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 子どもの発達と社会Ⅰ (オムニバス) | 2前 | | | 2 | | | | | | | 2 | |
| | 子どもの発達と社会Ⅱ | 2前 | | | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 学校と教育の歴史 | 2後 | | | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 3前 | | | 2 | | | | | | | | 1 | |
| | 教育課程論 | 2後 | | | 2 | | | | | | | 2 | |
| | 道徳教育指導論 | 3後 | | | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 教職に関する科目 特別活動論 | 2前 | | | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 教育方法論 | 2後 | | | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 生徒指導・教育相談 (オムニバス) | 2前 | | | 2 | | | | | | | 2 | |
| | 進路指導論 | 2後 | | | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 教育実習研修 | 4前 | | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 教育実習Ⅰ | 4前 | | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 教育実習Ⅱ | 4前 | | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 教職実践演習(中・高) | 4後 | | | 2 | 1 | 1 | | | | | 3 | |
| | 小計(14科目) | - | | | | | | | | | | | |
| | 合計(174科目) | - | | | | | | | | | | | |
| 卒業要件及び履修方法 | | | | | | | | | | | | | |
| 【卒業要件】総合基礎教育科目を20単位以上、外国語教育科目を8単位、専門教育科目の共通科目を42単位以上、コース科目を26単位以上、キャリア形成科目を6単位以上、総計として124単位としている。そのうち、専門教育科目においては、共通科目としてA群の「スポーツ基礎演習」、「スポーツキャリア形成」を必修とし、B群を10単位以上、C群を10単位以上、D群a科目を3単位以上、D群b科目を3単位以上、D群c科目を1単位以上、D群d科目を1単位以上、コース科目としてのコース共通「スポーツ専門演習1」、「スポーツ専門演習2」を必修とし、競技スポーツコースのa科目を6単位以上、b科目を6単位以上、c科目を6単位以上、生涯スポーツコースのa科目を6単位以上、b科目を6単位以上、c科目を6単位以上、キャリア形成科目を6単位以上修得することとしている。 【履修上限】1年生:40単位、2年生:40単位、3年生:40単位、4年生:44単位 | | | | | | | | | | | | | |

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・「富士山と観光」の開講時期を当初予定の「後期」から「前期」に変更。
- ・「日本語Ⅰ」「日本語Ⅱ」「日本語Ⅲ」「日本語Ⅳ」を担当予定の一瀬拓樹兼任講師、本学職員として採用の理由により、就任を辞退したため、当該4科目の兼任講師の配置を「5」から「4」に変更。
- ・「実技実習b4（ホッケー）」について、運営上の安全性に配慮し、開講時期を当初予定の「後期」から「前期」に変更。
- ・「実技実習c2（レスリング）」について、運営上の安全性に配慮し、開講時期を当初予定の「前期」から「後期」に変更。
- ・「子どもの発達と社会Ⅰ」について教職課程認定の結果、当初予定の天沼英雄兼任教授に中野陸司兼任講師を加えたオムニバス方式に変更したため、兼任・兼任教員の配置を「1」から「2」に変更。
- ・「教育史」について教職課程認定の結果、授業科目の名称を「教育史」から「学校と教育の歴史」に変更。
- ・「教育課程論」について教職課程認定の結果、当初予定の天沼英雄兼任教授に百瀬光一兼任教授を加えたクラス分け方式に変更したため、兼任・兼任教員の配置を「1」から「2」に変更。
- ・「生徒指導・教育相談」について教職課程認定の結果、当初予定の田沼朗兼任に遠藤清香兼任講師を加えたオムニバス方式に変更したため、兼任・兼任教員の配置を「1」から「2」に変更。

【平成29年度】

- ・「スポーツ社会学」担当の入江省熙教授が平成28年度末に退職したため、専任教授の配置を「0」、兼任講師の配置を「1」に変更。
- ・「実技実習b3（ラグビー）」について、学生の履修の便に資するため、当初予定の「後期」のほか「前期」にも開講することとして開講時期を追加。
- ・「実技実習c3（空手道）」について、学生の履修の便に資するため、当初予定の「後期」のほか「前期」にも開講することとして開講時期を追加。
- ・「スポーツ専門演習Ⅰ」担当の入江省熙教授が平成28年度末に退職したため、専任教授の配置を「6」から「5」に変更。
- ・「スポーツ専門演習Ⅱ」担当の入江省熙教授が平成28年度末に退職したため、専任教授の配置を「6」から「5」に変更。
- ・「スポーツビジネス論」担当の入江省熙教授が平成28年度末に退職したため、専任教授の配置を「0」、兼任講師の配置を「1」に変更。
- ・「スポーツマーケティング論」担当の入江省熙教授が平成28年度末に退職したため、専任教授の配置を「0」、兼任講師の配置を「1」に変更。
- ・「生涯スポーツ演習3（スポーツビジネス）」担当の入江省熙教授が平成28年度末に退職したため、専任教授の配置を「0」、兼任講師の配置を「1」に変更。
- ・「生涯スポーツサポート演習2（スポーツマーケティング）」担当の入江省熙教授が平成28年度末に退職したため、専任教授の配置を「0」、兼任講師の配置を「1」に変更。

【平成30年度】

- ・「観光・ホスピタリティ概論」を「観光とホスピタリティ」に名称変更。
- ・平成28年度末に退職した「スポーツ社会学」担当の入江省熙教授の後任として平成30年度より小山さなえ教授を採用したため、専任教授の配置を「1」、兼任講師の配置を「0」に変更。
- ・平成30年4月1日付で「食生活と健康（オムニバス方式）」の担当者を、藤井まさ子兼任教授・古閑美奈子兼任教授・吉野美香（川上美香）兼任准教授から、針谷夏代兼任准教授・吉野美香（川上美香）兼任准教授・窪田ありさ兼任助教に変更。
- ・平成30年4月1日付で「スポーツ栄養学」の担当者を、吉野美香（川上美香）兼任准教授の単独担当から、吉野美香（川上美香）兼任准教授・古閑美奈子兼任准教授のオムニバス方式に変更。
- ・平成28年度末に退職した「スポーツ専門演習Ⅰ」担当の入江省熙教授の後任として平成30年度より小山さなえ教授を採用したため、専任教授の配置を「5」から「6」に変更。
- ・平成28年度末に退職した「スポーツ専門演習Ⅱ」担当の入江省熙教授の後任として平成30年度より小山さなえ教授を採用したため、専任教授の配置を「5」から「6」に変更。
- ・「運動処方論」を新規科目として追加。
- ・「トレーニング指導実習」（オムニバス方式）を新規科目として追加。
- ・平成28年度末に退職した「スポーツビジネス論」担当の入江省熙教授の後任として平成30年度より小山さなえ教授を採用したため、専任教授の配置を「1」、兼任講師の配置を「0」に変更。
- ・平成28年度末に退職した「スポーツマーケティング論」担当の入江省熙教授の後任として平成30年度より小山さなえ教授を採用したため、専任教授の配置を「1」、兼任講師の配置を「0」に変更。
- ・平成28年度末に退職した「生涯スポーツ演習3（スポーツビジネス）」担当の入江省熙教授の後任として平成30年度より小山さなえ教授を採用したため、専任教授の配置を「1」、兼任講師の配置を「0」に変更。
- ・平成28年度末に退職した「生涯スポーツサポート演習2（スポーツマーケティング）」担当の入江省熙教授の後任として平成30年度より小山さなえ教授を採用したため、専任教授の配置を「1」、兼任講師の配置を「0」に変更。

【令和元年度】

- ・「異文化コミュニケーション」を「異文化コミュニケーションⅠ」に名称変更。
- ・「異文化コミュニケーションⅡ」を新規科目として追加。
- ・「食生活と健康」の開講時期を「後期」から「前期」に変更。
- ・「日本語Ⅰ」「日本語Ⅱ」「日本語Ⅲ」「日本語Ⅳ」を担当の富田美知子兼任講師が平成30年度末に退職したため、当該4科目の兼任講師の配置を「4」から「3」に変更。
- ・「スポーツ心理学」の開講時期を「前期」から「後期」に変更。
- ・「スポーツ生理学」の開講時期を「前期」から「後期」に変更。
- ・「情報処理（統計を含む）」の開講時期を「後期」から「前後期」に変更。
- ・「競技スポーツ情報戦略論」（オムニバス方式）担当の塚田雄二教授が平成30年度末に退職したため、専任教授の配置を「1」、兼任講師の配置を「2」に変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更/専任教員等の配置の変更/授業科目名の変更/新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には/授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

| 設置時の計画 | | | | 変更状況 | | | | 備考 |
|---------|-----------|----------|-----------|------------------|--------------------|-------------------|--------------------|----|
| 必修 | 選択 | 自由 | 計(A) | 必修 | 選択 | 自由 | 計 | |
| 4 科目 | 154 科目 | 14 科目 | 172 科目 | 4 科目 [0] | 157 科目 [3] | 14 科目 [0] | 175 科目 [3] | |

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに/[]内に/設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 未開講の理由, 代替措置の有無 |
|----|---------|-----|------|-------|-------|-----------------|
| 1 | 未開講科目なし | | | | | |
| 2 | | | | | | |
| 3 | | | | | | |

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由, 代替措置の有無 |
|----|--------|-----|------|-------|-------|----------------|
| 1 | 廃止科目なし | | | | | |
| 2 | | | | | | |
| 3 | | | | | | |

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{172} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

| 区 分 | | 内 容 | | | | 備 考 | | |
|---------------------|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-------------------------|------------------------------|-------------|---------|
| (1) 校地等 | 区 分 | 専 用 | 共 用 | 共用する他の学校等の専用 | 計 | 山梨学院短期大学と共用 | | |
| | 校舎敷地 | 0 m ² | 84,080 m ² | 0 m ² | 84,080 m ² | | | |
| | 運動場用地 | 0 m ² | 120,113 m ² | 0 m ² | 120,113 m ² | | | |
| | 小 計 | 0 m ² | 204,193 m ² | 0 m ² | 204,193 m ² | | | |
| | そ の 他 | 0 m ² | 47,189 m ² | 0 m ² | 47,189 m ² | | | |
| | 合 計 | 0 m ² | 251,382 m ² | 0 m ² | 251,382 m ² | | | |
| (2) 校 舎 | 専 用 | 共 用 | 共用する他の学校等の専用 | 計 | 山梨学院短期大学と共用 | | | |
| | 30,813.66 m ² | 9,838.25 m ² | 10,867.00 m ² | 51,518.91 m ² | | | | |
| | (30,813.66 m ²) | (9,838.25 m ²) | (10,867.00 m ²) | (51,518.91 m ²) | | | | |
| (3) 教 室 等 | 講 義 室 | 演 習 室 | 実験実習室 | 情報処理学習施設 | 語学学習施設 | 平成31年4月 職員の配置換えのため (元) | | |
| | 55 室 | 33 室 | 25 室 | 6 室 (補助職員 34人) | 2 室 (補助職員 3人) | | | |
| (4) 専任教員研究室 | 新設学部等の名称 | | 室 数 | | | 平成31年4月 専任教員の辞職のため (元) | | |
| | スポーツ科学部 スポーツ科学科 | | 21 22 室 | | | | | |
| (5) 図書・設備 | 新設学部等の名称 | 図 書 | 学術雑誌 | 電子ジャーナル | 視聴覚資料 | 機械・器具 | 標 本 | |
| | | [うち外国書] | [うち外国書] | | | | | [うち外国書] |
| | 冊 | 種 | 点 | 点 | 点 | | | |
| | スポーツ科学部 スポーツ科学科 | 7,646 [800] (7,676 [800]) | 31 [2] (39 [0]) | 0 [0] (0 [0]) | 197 (197) | 740 (740) | 0 (0) | |
| 計 | 7,646 [800] (7,676 [800]) | 31 [2] (39 [0]) | 0 [0] (0 [0]) | 197 (197) | 740 (740) | 0 (0) | | |
| (6) 図 書 館 | 面 積 | | 閱 覧 座 席 数 | | 収 納 可 能 冊 数 | | 山梨学院短期大学と共用 | |
| | 3,984.22 m ² | | 494 席 | | 約31万冊 | | | |
| (7) 体 育 館 | 面 積 | | 体育館以外のスポーツ施設の概要 | | | | 山梨学院短期大学と共用 | |
| | 4,264.00 m ² | | 武道館 | | 3,008.77 m ² | | | |
| (8) 経費の見積り及び維持方法の概要 | 経費の見積り | 区 分 | 開設年度 | 完成年度 | 区 分 | 開設前年度 | 開設年度 | 完成年度 |
| | | 教員1人当たり研究費等 | 430千円 | 430千円 | 図書購入費 | 379千円 | 194千円 | 49千円 |
| | 共同研究費等 | 79千円 | 79千円 | 設備購入費 | 145,659千円 | 33,002千円 | 0千円 | |
| | 学生1人当たり納付金 | 第1年次 | 第2年次 | 第3年次 | 第4年次 | 第5年次 | 第6年次 | |
| | | 1,395千円 | 1,195千円 | 1,195千円 | 1,195千円 | 千円 | 千円 | |
| 学生納付金以外の維持方法の概要 | | 私立大学等経常費補助金、手数料収入、等 | | | | | | |

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

| 大学の名称 | | 山梨学院大学 | | | | | | | | 備考 |
|-------------|------|-----------|-----------|-------|-------------------|-----------|-----------------------|------|----------------|------------|
| 既設学部等の名称 | 修業年限 | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 定員変更年度 (AC期間の学科のみ) | 開設年度 | 所在地 | |
| | 年 | 人 | 年次 人 | 人 | | 倍 | 年度 | 年度 | | |
| スポーツ科学部 | 4 | 190 | 0 | 760 | - | | 平成31 | 平成28 | - | |
| スポーツ科学科 | 4 | 190 | 0 | 760 | 学士 (スポーツ科学) | 1.17 | 平成31 | 平成28 | 山梨県甲府市酒折二丁目4-5 | 定員変更 (20) |
| 法学部 | 4 | 350 | 0 | 1,400 | - | | 平成31 | 昭和37 | - | |
| 法学科 | 4 | 200 | 0 | 800 | 学士 (法学) | 1.24 | - | 昭和37 | 同上 | |
| 政治行政学科 | 4 | 150 | 0 | 600 | 学士 (政治行政学) | 1.03 | 平成31 | 平成3 | 同上 | 定員変更 (△20) |
| 経営学部 | 4 | 220 | 0 | 880 | - | | 平成31 | 昭和40 | - | 平成30年名称変更 |
| 経営学科 | 4 | 220 | 0 | 880 | 学士 (経営学) | 1.35 | 平成31 | 昭和40 | 同上 | 定員変更 (20) |
| 健康栄養学部 | 4 | 40 | 3年次 10 | 180 | - | | - | 平成6 | - | |
| 管理栄養学科 | 4 | 40 | 3年次 10 | 180 | 学士 (栄養学) | 1.12 | - | 平成6 | 同上 | |
| 国際リベラルアーツ学部 | 4 | 60 | 0 | 240 | - | | 平成31 | 平成27 | - | |
| 国際リベラルアーツ学科 | 4 | 60 | 0 | 240 | 学士 (国際リベラルアーツ) | 0.48 | 平成31 | 平成27 | 同上 | 定員変更 (△20) |
| 大学全体 | 4 | 860 | 10 | 3,460 | - | 1.14 | - | - | - | |
| 大学の名称 | | 山梨学院大学大学院 | | | | | | | | 備考 |
| 既設学部等の名称 | 修業年限 | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 定員変更年度 (AC期間の学科のみ) | 開設年度 | 所在地 | |
| | 年 | 人 | 年次 人 | 人 | | 倍 | | | | |
| 社会科学研究科 | 2 | 20 | 0 | 40 | - | | - | 平成7 | - | |
| 公共政策専攻 | 2 | 20 | 0 | 40 | 修士 (公共政策) | 0.35 | - | 平成7 | 山梨県甲府市酒折二丁目4-5 | |
| 大学院全体 | 2 | 20 | 0 | 40 | - | 0.35 | - | - | - | |

| 山 梨 学 院 短 期 大 学 | | | | | | | | | | 備 考 |
|-----------------|----------|----------|-----------|----------|----------------------|-------------------|------------------------|----------|----------------|-----|
| 既設学部等の名称 | 修業 年限 | 入学 定員 | 編入学 定員 | 収容 定員 | 学位又 は称号 | 平均入学 定員 超過率 | 定員変更 年度 (AC期間の学) | 開設 年度 | 所 在 地 | |
| | 年 | 人 | 年次 人 | 人 | | 倍 | | | | |
| 食物栄養科 | 2 | 100 | 0 | 200 | 短期大学士 (食物栄養 学) | 0.85 | - | 昭和23 | 山梨県甲府市酒折二丁目4-5 | |
| 保育科 | 2 | 150 | 0 | 300 | 短期大学士 (保育学) | 1.03 | - | 昭和42 | 同上 | |
| 短期大学全体 | 2 | 20 | 0 | 500 | - | 0.95 | - | - | - | |

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

| 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年 齢) <就任(予定)年月/保有学位等> | 担当授業科目名 |
|------------|-----|---------------------------------------|---|
| 専任 | 准教授 | 三井 勇 (59) <平成28年4月> 修士(教育学) | スポーツ教育論 スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 保健体育科教育法1(体育) 教育実習研修 教育実習I 教育実習II 教育実践演習(中・高) 介護等体験実習(事前事後指導を含む) |
| 専任 | 准教授 | 安田 貴 (46) <平成28年4月> 博士(医科学) | 情報処理(統計を含む) 実技実習b5(ハレーボール) スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 競技スポーツ技術論※ 競技スポーツ演習5(心理) 種目別コーチング演習9(ハレーボール)※ 健康心理論 競技スポーツサポート演習5(心理) 体育科内容・指導論2(体育実技)※ |
| 専任 | 講師 | 河山 靖 (30) <平成28年4月> 博士(体育科学) | スポーツバイオメカニクス(機能解剖学を含む) 情報処理(統計を含む) 実技実習a1(トレーニング/体づくり運動) 実技実習a4(陸上競技:短距離・跳躍・投てき)※ スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 競技スポーツ技術論※ 競技スポーツ演習2(バイオメカニクス) 競技スポーツサポート演習2(バイオメカニクス) 体育科内容・指導論1(体育理論)※ スポーツ英語b1(読解) スポーツ英語b2(読解) |
| 専任 | 講師 | 岸 邦彦 (46) <平成28年4月> 修士(体育学) | スポーツ傷害論 情報処理(統計を含む) スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 競技スポーツ傷害論 競技スポーツ演習6(傷害) 競技スポーツサポート演習6(傷害) スポーツ英語a3(会話) スポーツ英語a4(会話) |
| 専任 | 講師 | 東山昌央 (33) <平成28年4月> 修士(体育学) | スポーツ基礎演習 野外活動・教育論 実技実習d1(野外活動:キャンプ)※ 実技実習d2(野外活動:水辺)※ 実技実習d3(野外活動:雪上)※ スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 レクリエーション論 生涯スポーツ演習6(野外活動・教育) 生涯スポーツサポート演習6(野外活動・教育) 体育科内容・指導論2(体育実技)※ |
| 兼任 | 教授 | 天沼英雄 (63) <平成28年4月> 教育学修士※ | 教育と社会I 教育と社会II 教職概論 子どもの発達と社会I※ 子どもの発達と社会II 教育課程論 教職実践演習(中・高) |
| 兼任 | 教授 | 梅 壽英毅 (50) <平成28年4月> 体育学士 | スポーツキャリア形成 実技実習b1(バスケットボール) 競技スポーツ技術論※ 種目別コーチング演習5(バスケットボール) |
| 兼任 | 教授 | 小菅 慎子 (54) <平成28年4月> 文学修士※ | 平和学I 平和学II |
| 兼任 | 教授 | 塩 沢 一平 (53) <平成28年4月> 文学修士 | 日本の古典の世界I 日本の古典の世界II 現代日本文化と東アジアI 現代日本文化と東アジアII |

兼任 講師

| | | |
|-------|-------------------------------------|---|
| 兼任 講師 | 天沼英雄 (64) <平成28年4月> 教育学修士※ | 教育と社会I 教育と社会II 教職概論 子どもの発達と社会I※ 子どもの発達と社会II 教育課程論 教職実践演習(中・高) |
|-------|-------------------------------------|---|

| 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年 齢) <就任(予定)年月/保有学位等> | 担当授業科目名 |
|------------|-----|---------------------------------------|---|
| 専任 | 准教授 | 三井 勇 (61) <平成28年4月> 修士(教育学) | スポーツ教育論 スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 保健体育科教育法1(体育) 教育実習研修 教育実習I 教育実習II 教育実践演習(中・高) 介護等体験実習(事前事後指導を含む) |
| 専任 | 准教授 | 安田 貴 (48) <平成28年4月> 博士(医科学) | 情報処理(統計を含む) 実技実習b5(ハレーボール) スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 競技スポーツ技術論※ 競技スポーツ演習5(心理) 種目別コーチング演習9(ハレーボール)※ 健康心理論 競技スポーツサポート演習5(心理) 体育科内容・指導論2(体育実技)※ |
| 専任 | 講師 | 河山 靖 (32) <平成28年4月> 博士(体育科学) | スポーツバイオメカニクス(機能解剖学を含む) 情報処理(統計を含む) 実技実習a1(トレーニング/体づくり運動) 実技実習a4(陸上競技:短距離・跳躍・投てき)※ スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 競技スポーツ技術論※ 競技スポーツ演習2(バイオメカニクス) 競技スポーツサポート演習2(バイオメカニクス) 体育科内容・指導論1(体育理論)※ スポーツ英語b1(読解) スポーツ英語b2(読解) |
| 専任 | 講師 | 岸 邦彦 (48) <平成28年4月> 修士(体育学) | スポーツ傷害論 情報処理(統計を含む) スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 競技スポーツ傷害論 競技スポーツ演習6(傷害) 競技スポーツサポート演習6(傷害) スポーツ英語a3(会話) スポーツ英語a4(会話) |
| 専任 | 講師 | 東山昌央 (35) <平成28年4月> 修士(体育学) | スポーツ基礎演習 野外活動・教育論 実技実習d1(野外活動:キャンプ)※ 実技実習d2(野外活動:水辺)※ 実技実習d3(野外活動:雪上)※ スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 レクリエーション論 生涯スポーツ演習6(野外活動・教育) 生涯スポーツサポート演習6(野外活動・教育) 体育科内容・指導論2(体育実技)※ |
| 兼任 | 教授 | 天沼英雄 (65) <平成28年4月> 教育学修士※ | 教育と社会I 教育と社会II 教職概論 子どもの発達と社会I※ 子どもの発達と社会II 教育課程論 教職実践演習(中・高) |
| 兼任 | 教授 | 梅 壽英毅 (52) <平成28年4月> 体育学士 | スポーツキャリア形成 実技実習b1(バスケットボール) 競技スポーツ技術論※ 種目別コーチング演習5(バスケットボール) |
| 兼任 | 教授 | 小菅 慎子 (56) <平成28年4月> 文学修士※ | 平和学I 平和学II |
| 兼任 | 教授 | 塩 沢 一平 (54) <平成28年4月> 文学修士 | 日本の古典の世界I 日本の古典の世界II 現代日本文化と東アジアI 現代日本文化と東アジアII |

| 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年 齢) <就任(予定)年月/保有学位等> | 担当授業科目名 |
|------------|-----|---------------------------------------|---|
| 専任 | 准教授 | 三井 勇 (62) <平成28年4月> 修士(教育学) | スポーツ教育論 スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 保健体育科教育法1(体育) 教育実習研修 教育実習I 教育実習II 教育実践演習(中・高) 介護等体験実習(事前事後指導を含む) |
| 専任 | 准教授 | 安田 貴 (49) <平成28年4月> 博士(医科学) | 情報処理(統計を含む) 実技実習b5(ハレーボール) スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 競技スポーツ技術論※ 競技スポーツ演習5(心理) 種目別コーチング演習9(ハレーボール)※ 健康心理論 競技スポーツサポート演習5(心理) 体育科内容・指導論2(体育実技)※ |
| 専任 | 講師 | 河山 靖 (33) <平成28年4月> 博士(体育科学) | スポーツバイオメカニクス(機能解剖学を含む) 情報処理(統計を含む) 実技実習a1(トレーニング/体づくり運動) 実技実習a4(陸上競技:短距離・跳躍・投てき)※ スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 競技スポーツ技術論※ 競技スポーツ演習2(バイオメカニクス) 競技スポーツサポート演習2(バイオメカニクス) 体育科内容・指導論1(体育理論)※ スポーツ英語b1(読解) スポーツ英語b2(読解) |
| 専任 | 講師 | 岸 邦彦 (49) <平成28年4月> 修士(体育学) | スポーツ傷害論 情報処理(統計を含む) スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 競技スポーツ傷害論 競技スポーツ演習6(傷害) 競技スポーツサポート演習6(傷害) スポーツ英語a3(会話) スポーツ英語a4(会話) |
| 専任 | 講師 | 東山昌央 (36) <平成28年4月> 修士(体育学) | スポーツ基礎演習 野外活動・教育論 実技実習d1(野外活動:キャンプ)※ 実技実習d2(野外活動:水辺)※ 実技実習d3(野外活動:雪上)※ スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 レクリエーション論 生涯スポーツ演習6(野外活動・教育) 生涯スポーツサポート演習6(野外活動・教育) 体育科内容・指導論2(体育実技)※ |
| 兼任 | 教授 | 天沼英雄 (66) <平成28年4月> 教育学修士※ | 教育と社会I 教育と社会II 教職概論 子どもの発達と社会I※ 子どもの発達と社会II 教育課程論 教職実践演習(中・高) |
| 兼任 | 教授 | 梅 壽英毅 (53) <平成28年4月> 体育学士 | スポーツキャリア形成 実技実習b1(バスケットボール) 競技スポーツ技術論※ 種目別コーチング演習5(バスケットボール) |
| 兼任 | 教授 | 小菅 慎子 (57) <平成28年4月> 文学修士※ | 平和学I 平和学II |
| 兼任 | 教授 | 塩 沢 一平 (54) <平成28年4月> 文学修士 | 日本の古典の世界I 日本の古典の世界II 現代日本文化と東アジアI 現代日本文化と東アジアII |

| 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年 齢) <就任(予定)年月/保有学位等> | 担当授業科目名 |
|------------|-----|---------------------------------------|---|
| 専任 | 准教授 | 三井 勇 (63) <平成28年4月> 修士(教育学) | スポーツ教育論 スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 保健体育科教育法1(体育) 教育実習研修 教育実習I 教育実習II 教育実践演習(中・高) 介護等体験実習(事前事後指導を含む) |
| 専任 | 准教授 | 安田 貴 (50) <平成28年4月> 博士(医科学) | 情報処理(統計を含む) 実技実習b5(ハレーボール) スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 競技スポーツ技術論※ 競技スポーツ演習5(心理) 種目別コーチング演習9(ハレーボール)※ 健康心理論 競技スポーツサポート演習5(心理) 体育科内容・指導論2(体育実技)※ |
| 専任 | 講師 | 河山 靖 (34) <平成28年4月> 博士(体育科学) | スポーツバイオメカニクス(機能解剖学を含む) 情報処理(統計を含む) 実技実習a1(トレーニング/体づくり運動) 実技実習a4(陸上競技:短距離・跳躍・投てき)※ スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 競技スポーツ技術論※ 競技スポーツ演習2(バイオメカニクス) 競技スポーツサポート演習2(バイオメカニクス) 体育科内容・指導論1(体育理論)※ スポーツ英語b1(読解) スポーツ英語b2(読解) |
| 専任 | 講師 | 岸 邦彦 (50) <平成28年4月> 修士(体育学) | スポーツ傷害論 情報処理(統計を含む) スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 競技スポーツ傷害論 競技スポーツ演習6(傷害) 競技スポーツサポート演習6(傷害) スポーツ英語a3(会話) スポーツ英語a4(会話) スポーツキャリア形成 |
| 兼任 | 講師 | 東山昌央 (37) <平成28年4月> 修士(体育学) | スポーツ基礎演習 野外活動・教育論 実技実習d1(野外活動:キャンプ)※ 実技実習d2(野外活動:水辺)※ 実技実習d3(野外活動:雪上)※ スポーツ専門演習1 スポーツ専門演習2 レクリエーション論 生涯スポーツ演習6(野外活動・教育) 生涯スポーツサポート演習6(野外活動・教育) 体育科内容・指導論2(体育実技)※ |
| 兼任 | 講師 | 天沼英雄 (67) <平成28年4月> 教育学修士※ | 教育と社会I 教育と社会II 子どもの発達と社会I※ |

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

| 兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 | 担当授業科目名 |
|---------|-----|---|--|
| 兼任 | 教授 | 数 住 伸 一 (60) <平成28年4月> 法学士 | 観光・ホスピタリティ概論 |
| 兼任 | 教授 | 内 藤 統 也 (45) <平成28年4月> 博士(理学) | 自然の探求 I 自然の探求 II |
| 兼任 | 教授 | 原 百 年 (47) <平成28年4月> M.A. in Political Science (米國) | 異文化コミュニケーション |
| 兼任 | 教授 | 藤 井 ま さ 子 (58) <平成28年4月> 修士(医科学) | 食生活と健康※ |
| 兼任 | 教授 | 百 瀬 光 一 (50) <平成28年4月> 修士(教育学) | 学校と子ども I 学校と子ども II 遠征教育指導論 教育方法論 教職実践演習(中・高) 教育課程論 特別活動論 |
| 兼任 | 准教授 | 河 野 誠 哉 (45) <平成28年4月> 修士(教育学)※ | 青年と社会 生活世界の探究 学校と教育の歴史 教職実践演習(中・高) |
| 兼任 | 准教授 | 古 岡 美 奈 子 (40) <平成28年4月> 博士(医学) | 食生活と健康※ |
| 兼任 | 准教授 | 清 水 正 (52) <平成28年4月> 体育学士 | スポーツ基礎演習 実技実習 b 7 (ソフトボール) 競技スポーツコーチング論※ 種目別コーチング演習 10 (ソフトボール) |
| 兼任 | 准教授 | 鈴 木 敬 (33) <平成28年4月> 博士(法学) | 法学(日本国憲法) |
| 兼任 | 准教授 | 長 倉 富 貴 (47) <平成29年4月> Master of Education in Sport and Recreation Administration (米國) | 生涯スポーツマネジメント論 生涯スポーツ演習 2 (スポーツ マネジメント) |
| 兼任 | 准教授 | 山 部 伸 敏 (45) <平成28年4月> 修士(体育学) | スポーツ基礎演習 実技実習 c 1 (柔道) 競技スポーツ情報戦略論※ 種目別コーチング演習 11 (柔道) |
| 兼任 | 准教授 | 吉 田 浩 二 (46) <平成28年4月> 体育学士 | スポーツ基礎演習 実技実習 b 3 (ラグビー) 競技スポーツトレーニング論※ 種目別コーチング演習 7 (ラグビー) |
| 兼任 | 准教授 | 吉 野 美 香 (川 上 美 香) (37) <平成28年4月> 博士(学術) | スポーツ実業学 食生活と健康※ |

| 兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 | 担当授業科目名 |
|---------|-----|---|--|
| 兼任 | 教授 | 数 住 伸 一 (61) <平成28年4月> 法学士 | 観光・ホスピタリティ概論 |
| 兼任 | 教授 | 内 藤 統 也 (50) <平成28年4月> 博士(理学) | 自然の探求 I 自然の探求 II |
| 兼任 | 教授 | 原 百 年 (47) <平成28年4月> M.A. in Political Science (米國) | 異文化コミュニケーション |
| 兼任 | 教授 | 藤 井 ま さ 子 (59) <平成28年4月> 修士(医科学) | 食生活と健康※ |
| 兼任 | 教授 | 百 瀬 光 一 (51) <平成28年4月> 修士(教育学) | 学校と子ども I 学校と子ども II 遠征教育指導論 教育方法論 教職実践演習(中・高) 教育課程論 特別活動論 |
| 兼任 | 教授 | 河 野 誠 哉 (46) <平成28年4月> 修士(教育学)※ | 青年と社会 生活世界の探究 学校と教育の歴史 教職実践演習(中・高) |
| 兼任 | 准教授 | 古 岡 美 奈 子 (41) <平成28年4月> 博士(医学) | 食生活と健康※ |
| 兼任 | 教授 | 清 水 正 (53) <平成28年4月> 体育学士 | スポーツ基礎演習 実技実習 b 7 (ソフトボール) 競技スポーツコーチング論※ 種目別コーチング演習 10 (ソフトボール) |
| 兼任 | 准教授 | 鈴 木 敬 (34) <平成28年4月> 博士(法学) | 法学(日本国憲法) |
| 兼任 | 准教授 | 長 倉 富 貴 (49) <平成29年4月> Master of Education in Sport and Recreation Administration (米國) | 生涯スポーツマネジメント論 生涯スポーツ演習 2 (スポーツ マネジメント) |
| 兼任 | 准教授 | 山 部 伸 敏 (46) <平成28年4月> 修士(体育学) | スポーツ基礎演習 実技実習 c 1 (柔道) 競技スポーツ情報戦略論※ 種目別コーチング演習 11 (柔道) |
| 兼任 | 准教授 | 吉 田 浩 二 (50) <平成28年4月> 体育学士 | スポーツ基礎演習 実技実習 b 3 (ラグビー) 競技スポーツトレーニング論※ 種目別コーチング演習 7 (ラグビー) |
| 兼任 | 准教授 | 吉 野 美 香 (川 上 美 香) (38) <平成28年4月> 博士(学術) | スポーツ実業学 食生活と健康※ |

| 兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 | 担当授業科目名 |
|---------|-----|---|--|
| 兼任 | 教授 | 数 住 伸 一 (62) <平成28年4月> 法学士 | 観光・ホスピタリティ概論 |
| 兼任 | 教授 | 内 藤 統 也 (50) <平成28年4月> 博士(理学) | 自然の探求 I 自然の探求 II |
| 兼任 | 教授 | 原 百 年 (48) <平成28年4月> M.A. in Political Science (米國) | 異文化コミュニケーション |
| 兼任 | 教授 | 藤 井 ま さ 子 (60) <平成28年4月> 修士(医科学) | 食生活と健康※ |
| 兼任 | 教授 | 百 瀬 光 一 (52) <平成28年4月> 修士(教育学) | 学校と子ども I 学校と子ども II 遠征教育指導論 教育方法論 教職実践演習(中・高) 教育課程論 特別活動論 |
| 兼任 | 教授 | 河 野 誠 哉 (47) <平成28年4月> 修士(教育学)※ | 青年と社会 生活世界の探究 学校と教育の歴史 教職実践演習(中・高) |
| 兼任 | 准教授 | 古 岡 美 奈 子 (42) <平成28年4月> 博士(医学) | 食生活と健康※ |
| 兼任 | 教授 | 清 水 正 (54) <平成28年4月> 体育学士 | スポーツ基礎演習 実技実習 b 7 (ソフトボール) 競技スポーツコーチング論※ 種目別コーチング演習 10 (ソフトボール) |
| 兼任 | 准教授 | 鈴 木 敬 (35) <平成28年4月> 博士(法学) | 法学(日本国憲法) |
| 兼任 | 准教授 | 長 倉 富 貴 (49) <平成29年4月> Master of Education in Sport and Recreation Administration (米國) | 生涯スポーツマネジメント論 生涯スポーツ演習 2 (スポーツ マネジメント) |
| 兼任 | 准教授 | 山 部 伸 敏 (47) <平成28年4月> 修士(体育学) | スポーツ基礎演習 実技実習 c 1 (柔道) 競技スポーツ情報戦略論※ 種目別コーチング演習 11 (柔道) |
| 兼任 | 准教授 | 吉 田 浩 二 (50) <平成28年4月> 体育学士 | スポーツ基礎演習 実技実習 b 3 (ラグビー) 競技スポーツトレーニング論※ 種目別コーチング演習 7 (ラグビー) |
| 兼任 | 准教授 | 吉 野 美 香 (川 上 美 香) (39) <平成28年4月> 博士(学術) | スポーツ実業学 食生活と健康※ |

| 兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 | 担当授業科目名 |
|---------|-----|---|--|
| 兼任 | 教授 | 数 住 伸 一 (63) <平成28年4月> 法学士 | 観光とホスピタリティ |
| 兼任 | 教授 | 内 藤 統 也 (51) <平成28年4月> 博士(理学) | 自然の探求 I 自然の探求 II |
| 兼任 | 教授 | 原 百 年 (49) <平成28年4月> M.A. in Political Science (米國) | 異文化コミュニケーション |
| 兼任 | 教授 | 藤 井 ま さ 子 (60) <平成28年4月> 修士(医科学) | 食生活と健康※ |
| 兼任 | 教授 | 百 瀬 光 一 (53) <平成28年4月> 修士(教育学) | 学校と子ども I 学校と子ども II 遠征教育指導論 教育方法論 教職実践演習(中・高) 教育課程論 特別活動論 |
| 兼任 | 教授 | 河 野 誠 哉 (48) <平成28年4月> 修士(教育学)※ | 青年と社会 生活世界の探究 学校と教育の歴史 教職実践演習(中・高) |
| 兼任 | 准教授 | 古 岡 美 奈 子 (43) <平成28年4月> 博士(医学) | スポーツ実業学※ |
| 兼任 | 教授 | 清 水 正 (55) <平成28年4月> 体育学士 | スポーツ基礎演習 実技実習 b 7 (ソフトボール) 競技スポーツコーチング論※ 種目別コーチング演習 10 (ソフトボール) |
| 兼任 | 准教授 | 鈴 木 敬 (36) <平成28年4月> 博士(法学) | 法学(日本国憲法) |
| 兼任 | 准教授 | 長 倉 富 貴 (50) <平成29年4月> Master of Education in Sport and Recreation Administration (米國) | 生涯スポーツマネジメント論 生涯スポーツ演習 2 (スポーツ マネジメント) |
| 兼任 | 准教授 | 山 部 伸 敏 (48) <平成28年4月> 修士(体育学) | スポーツ基礎演習 実技実習 c 1 (柔道) 競技スポーツ情報戦略論※ 種目別コーチング演習 11 (柔道) |
| 兼任 | 准教授 | 吉 田 浩 二 (51) <平成28年4月> 体育学士 | スポーツ基礎演習 実技実習 b 3 (ラグビー) 競技スポーツトレーニング論※ 種目別コーチング演習 7 (ラグビー) |
| 兼任 | 准教授 | 吉 野 美 香 (川 上 美 香) (40) <平成28年4月> 博士(学術) | スポーツ実業学※ 食生活と健康※ |
| 兼任 | 准教授 | 針 谷 夏 代 (42) <平成28年4月> 博士(工学) | 食生活と健康※ |

| 兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 | 担当授業科目名 |
|---------|-----|---|--|
| 兼任 | 教授 | 数 住 伸 一 (64) <平成28年4月> 法学士 | 観光とホスピタリティ |
| 兼任 | 教授 | 内 藤 統 也 (52) <平成28年4月> 博士(理学) | 自然の探求 I 自然の探求 II |
| 兼任 | 教授 | 原 百 年 (50) <平成28年4月> M.A. in Political Science (米國) | 異文化コミュニケーション II |
| 兼任 | 教授 | 藤 井 ま さ 子 (60) <平成28年4月> 修士(医科学) | 食生活と健康※ |
| 兼任 | 教授 | 百 瀬 光 一 (54) <平成28年4月> 修士(教育学) | 遠征教育指導論 教育方法論 教職実践演習(中・高) 教育課程論 特別活動論 教育実習研修 |
| 兼任 | 教授 | 河 野 誠 哉 (49) <平成28年4月> 修士(教育学)※ | 学校と教育の歴史 教職実践演習(中・高) 教育実習 子どもの発達と社会 II 教育実習研修 |
| 兼任 | 准教授 | 古 岡 美 奈 子 (44) <平成28年4月> 博士(医学) | スポーツ実業学※ |
| 兼任 | 教授 | 清 水 正 (56) <平成28年4月> 体育学士 | スポーツ基礎演習 実技実習 b 7 (ソフトボール) 競技スポーツコーチング論※ 種目別コーチング演習 10 (ソフトボール) |
| 兼任 | 准教授 | 鈴 木 敬 (37) <平成28年4月> 博士(法学) | 法学(日本国憲法) |
| 兼任 | 准教授 | 長 倉 富 貴 (50) <平成29年4月> Master of Education in Sport and Recreation Administration (米國) | 生涯スポーツマネジメント論 生涯スポーツ演習 2 (スポーツ マネジメント) |
| 兼任 | 准教授 | 山 部 伸 敏 (49) <平成28年4月> 修士(体育学) | スポーツ基礎演習 実技実習 c 1 (柔道) 競技スポーツ情報戦略論※ 種目別コーチング演習 11 (柔道) |
| 兼任 | 准教授 | 吉 田 浩 二 (52) <平成28年4月> 体育学士 | スポーツ基礎演習 実技実習 b 3 (ラグビー) 競技スポーツトレーニング論※ 種目別コーチング演習 7 (ラグビー) |
| 兼任 | 准教授 | 吉 野 美 香 (川 上 美 香) (41) <平成28年4月> 博士(学術) | スポーツ実業学※ 食生活と健康※ |
| 兼任 | 准教授 | 針 谷 夏 代 (43) <平成28年4月> 博士(工学) | 食生活と健康※ |
| 兼任 | 准教授 | ト ン プ ソ ン 美 真 子 (44) <平成28年4月> 博士(人文科学) | 異文化コミュニケーション I 異文化コミュニケーション II |

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

| 兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 | 担当授業科目名 |
|---------|----|---|--|
| 兼任 | 講師 | 飯島 理彰 (44) <平成28年4月> 学士(法学) | スポーツ基礎演習 実技実習a5(陸上競技:長距離)※ 競技スポーツ戦略論※ 種目別コーチング演習2(陸上競技:長距離・駅伝)※ |
| 兼任 | 講師 | 片田 貴士 (33) <平成28年4月> 学士(法学) | スポーツ基礎演習 実技実習c3(空手道) 競技スポーツ技術論※ 種目別コーチング演習13(空手道) |
| | | | |
| | | | |
| 兼任 | 講師 | 秋山 満貴 (46) <平成28年4月> 修士(商学)※ | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 雨宮 哲夫 (57) <平成28年4月> Ph.D in Music | 音楽と文化Ⅰ 音楽と文化Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 石川 三知 (奥野 三知) (49) <平成29年4月> 準学士(栄養学) | 競技スポーツ栄養論 |
| 兼任 | 講師 | 石毛 啓子 (51) <平成28年4月> 文学修士 | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 一瀬 拓樹 (34) <平成28年4月> 文学修士(中国) | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 内田 光枝 (61) <平成28年4月> M.A. in Teacher Education (米園) | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 小野 勝 (53) <平成28年4月> 文学修士※ | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 川上 琴美 (61) <平成28年4月> 修士(スポーツ科学) | 実技実習a2(ダンス) |
| 兼任 | 講師 | 倉澤 一孝 (42) <平成28年4月> Ph.D in Economics(米園) | 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 小山 勝弘 (48) <平成29年4月> 博士(医学) | 保健体育科教育法2(保健) 学校保健学(小児保健、精神保健、 学校安全及び救急処置を含む) |
| 兼任 | 講師 | 進藤 聡彦 (57) <平成28年4月> 博士(教育学) | 心理学Ⅰ 心理学Ⅱ |

| 兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 | 担当授業科目名 |
|---------|-----|---|--|
| 兼任 | 准教授 | 飯島 理彰 (44) <平成28年4月> 学士(法学) | スポーツ基礎演習 実技実習a5(陸上競技:長距離)※ 競技スポーツ戦略論※ 種目別コーチング演習2(陸上競技:長距離・駅伝)※ |
| 兼任 | 講師 | 片田 貴士 (34) <平成28年4月> 学士(法学) | スポーツ基礎演習 実技実習c3(空手道) 競技スポーツ技術論※ 種目別コーチング演習13(空手道) |
| | | | |
| | | | |
| 兼任 | 講師 | 秋山 満貴 (47) <平成28年4月> 修士(商学)※ | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 雨宮 哲夫 (58) <平成28年4月> Ph.D in Music | 音楽と文化Ⅰ 音楽と文化Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 石川 三知 (奥野 三知) (51) <平成29年4月> 準学士(栄養学) | 競技スポーツ栄養論 |
| 兼任 | 講師 | 石毛 啓子 (52) <平成28年4月> 文学修士 | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| | | | |
| 兼任 | 講師 | 内田 光枝 (62) <平成28年4月> M.A. in Teacher Education (米園) | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 小野 勝 (54) <平成28年4月> 文学修士※ | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 川上 琴美 (62) <平成28年4月> 修士(スポーツ科学) | 実技実習a2(ダンス) |
| 兼任 | 講師 | 倉澤 一孝 (43) <平成28年4月> Ph.D in Economics(米園) | 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 小山 勝弘 (47) <平成29年4月> 博士(医学) | 保健体育科教育法2(保健) 学校保健学(小児保健、精神保健、 学校安全及び救急処置を含む) |
| 兼任 | 講師 | 進藤 聡彦 (58) <平成28年4月> 博士(教育学) | 心理学Ⅰ 心理学Ⅱ |

| 兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 | 担当授業科目名 |
|---------|-----|---|--|
| 兼任 | 准教授 | 飯島 理彰 (45) <平成28年4月> 学士(法学) | スポーツ基礎演習 実技実習a5(陸上競技:長距離)※ 競技スポーツ戦略論※ 種目別コーチング演習2(陸上競技:長距離・駅伝)※ |
| 兼任 | 講師 | 片田 貴士 (35) <平成28年4月> 学士(法学) | スポーツ基礎演習 実技実習c3(空手道) 競技スポーツ技術論※ 種目別コーチング演習13(空手道) |
| | | | |
| | | | |
| 兼任 | 講師 | 秋山 満貴 (48) <平成28年4月> 修士(商学)※ | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 雨宮 哲夫 (59) <平成28年4月> Ph.D in Music | 音楽と文化Ⅰ 音楽と文化Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 石川 三知 (奥野 三知) (52) <平成29年4月> 準学士(栄養学) | 競技スポーツ栄養論 |
| 兼任 | 講師 | 石毛 啓子 (53) <平成28年4月> 文学修士 | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| | | | |
| 兼任 | 講師 | 内田 光枝 (63) <平成28年4月> M.A. in Teacher Education (米園) | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 小野 勝 (55) <平成28年4月> 文学修士※ | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 川上 琴美 (63) <平成28年4月> 修士(スポーツ科学) | 実技実習a2(ダンス) |
| 兼任 | 講師 | 倉澤 一孝 (44) <平成28年4月> Ph.D in Economics(米園) | 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 小山 勝弘 (48) <平成29年4月> 博士(医学) | 保健体育科教育法2(保健) 学校保健学(小児保健、精神保健、 学校安全及び救急処置を含む) |
| 兼任 | 講師 | 進藤 聡彦 (59) <平成28年4月> 博士(教育学) | 心理学Ⅰ 心理学Ⅱ |

| 兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 | 担当授業科目名 |
|---------|-----|---|--|
| 兼任 | 准教授 | 飯島 理彰 (46) <平成28年4月> 学士(法学) | スポーツ基礎演習 実技実習a5(陸上競技:長距離)※ 競技スポーツ戦略論※ 種目別コーチング演習2(陸上競技:長距離・駅伝)※ |
| 兼任 | 講師 | 片田 貴士 (36) <平成28年4月> 学士(法学) | スポーツ基礎演習 実技実習c3(空手道) 競技スポーツ技術論※ 種目別コーチング演習13(空手道) |
| | | | |
| | | | |
| 兼任 | 助教 | 窪田 ありさ (29) <平成28年4月> 修士(栄養学) | 食生活と健康演習 |
| 兼任 | 講師 | 秋山 満貴 (49) <平成28年4月> 修士(商学)※ | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 雨宮 哲夫 (60) <平成28年4月> Ph.D in Music | 音楽と文化Ⅰ 音楽と文化Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 石川 三知 (奥野 三知) (52) <平成29年4月> 準学士(栄養学) | 競技スポーツ栄養論 |
| 兼任 | 講師 | 石毛 啓子 (54) <平成28年4月> 文学修士 | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| | | | |
| 兼任 | 講師 | 内田 光枝 (64) <平成28年4月> M.A. in Teacher Education (米園) | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 小野 勝 (56) <平成28年4月> 文学修士※ | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 川上 琴美 (64) <平成28年4月> 修士(スポーツ科学) | 実技実習a2(ダンス) |
| 兼任 | 講師 | 倉澤 一孝 (45) <平成28年4月> Ph.D in Economics(米園) | 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 小山 勝弘 (49) <平成29年4月> 博士(医学) | 保健体育科教育法2(保健) 学校保健学(小児保健、精神保健、 学校安全及び救急処置を含む) |
| 兼任 | 講師 | 進藤 聡彦 (60) <平成28年4月> 博士(教育学) | 心理学Ⅰ 心理学Ⅱ |

| 兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 | 担当授業科目名 |
|---------|-----|---|--|
| 兼任 | 准教授 | 飯島 理彰 (47) <平成28年4月> 学士(法学) | スポーツ基礎演習 実技実習a5(陸上競技:長距離)※ 競技スポーツ戦略論※ 種目別コーチング演習2(陸上競技:長距離・駅伝)※ |
| 兼任 | 講師 | 片田 貴士 (37) <平成28年4月> 学士(法学) | スポーツ基礎演習 実技実習c3(空手道) 競技スポーツ技術論※ 種目別コーチング演習13(空手道) |
| | | | |
| | | | |
| 兼任 | 講師 | 富永 大悟 (41) <平成28年4月> 修士(教育学)※ | 学校と子どもⅠ 学校と子どもⅡ 子どもの発達と社会Ⅰ※ 教育実習演習(中・高) 教育実習研修 |
| 兼任 | 助教 | 窪田 ありさ (30) <平成28年4月> 修士(栄養学) | 食生活と健康演習 |
| 兼任 | 講師 | 秋山 満貴 (50) <平成28年4月> 修士(商学)※ | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 雨宮 哲夫 (61) <平成28年4月> Ph.D in Music | 音楽と文化Ⅰ 音楽と文化Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 石川 三知 (奥野 三知) (53) <平成29年4月> 準学士(栄養学) | 競技スポーツ栄養論 |
| 兼任 | 講師 | 石毛 啓子 (55) <平成28年4月> 文学修士 | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| | | | |
| 兼任 | 講師 | 内田 光枝 (65) <平成28年4月> M.A. in Teacher Education (米園) | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 小野 勝 (57) <平成28年4月> 文学修士※ | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 川上 琴美 (65) <平成28年4月> 修士(スポーツ科学) | 実技実習a2(ダンス) |
| 兼任 | 講師 | 倉澤 一孝 (46) <平成28年4月> Ph.D in Economics(米園) | 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 小山 勝弘 (50) <平成29年4月> 博士(医学) | 保健体育科教育法2(保健) 学校保健学(小児保健、精神保健、 学校安全及び救急処置を含む) |
| 兼任 | 講師 | 進藤 聡彦 (61) <平成28年4月> 博士(教育学) | 心理学Ⅰ 心理学Ⅱ |

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

| 兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年 齢) <就任(予定)年月/保有学位等> | 担当授業科目名 |
|---------|----|--|--|
| 兼任 | 講師 | 新保 淳 (57) <平成28年4月> 博士(教育学) | スポーツ哲学(体育原理を含む) |
| 兼任 | 講師 | 瀬戸 邦弘 (42) <平成28年4月> 博士(人間科学) | スポーツ史 |
| 兼任 | 講師 | 田代 葉子 (50) <平成28年4月> 文学修士※ | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 田沼 朗 (61) <平成28年4月> 教育学修士※ | 特別活動論 生徒指導・教育相談 進路指導論 |
| 兼任 | 講師 | 辻 政雄 (63) <平成28年4月> 博士(農学) | 生物と環境Ⅰ 生物と環境Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 富岡好平 (57) <平成28年4月> 社会学士 | 実技実習b6(テニス) |
| 兼任 | 講師 | 富田美知子 (65) <平成28年4月> 文学修士 | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 野澤里栄 (45) <平成28年4月> 文学修士 | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 野田金男 (65) <平成28年4月> 法学士 | 富士山と観光 |
| 兼任 | 講師 | 原田かおり (42) <平成28年4月> 学士(教育学) | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 藤野 郁子 (62) <平成28年4月> 文学修士 | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 藤本 俊 (64) <平成28年4月> 体育学士 | 実技実習a3(器械運動) |
| 兼任 | 講師 | 古厩 亮 (43) <平成28年4月> 修士(農学)※ | 観光と自然保護 |
| 兼任 | 講師 | 宮村 季浩 (51) <平成28年4月> 博士(医学) | スポーツ医学 衛生学(公衆衛生学を含む) |
| 兼任 | 講師 | 望月海慧 (52) <平成28年4月> 文学修士※ | 宗教と人間Ⅰ 宗教と人間Ⅱ |

| 兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年 齢) <就任(予定)年月/保有学位等> | 担当授業科目名 |
|---------|----|--|--|
| 兼任 | 講師 | 新保 淳 (58) <平成28年4月> 博士(教育学) | スポーツ哲学(体育原理を含む) |
| 兼任 | 講師 | 瀬戸 邦弘 (43) <平成28年4月> 博士(人間科学) | スポーツ史 |
| 兼任 | 講師 | 田代 葉子 (51) <平成28年4月> 文学修士※ | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 辻 政雄 (64) <平成28年4月> 博士(農学) | 生物と環境Ⅰ 生物と環境Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 富岡好平 (58) <平成28年4月> 社会学士 | 実技実習b6(テニス) |
| 兼任 | 講師 | 富田美知子 (66) <平成28年4月> 文学修士 | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 野澤里栄 (46) <平成28年4月> 文学修士 | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 原田かおり (43) <平成28年4月> 学士(教育学) | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 藤野 郁子 (63) <平成28年4月> 文学修士 | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 藤本 俊 (65) <平成28年4月> 体育学士 | 実技実習a3(器械運動) |
| 兼任 | 講師 | 古厩 亮 (44) <平成28年4月> 修士(農学)※ | 富士山と観光 観光と自然保護 |
| 兼任 | 講師 | 宮村 季浩 (52) <平成28年4月> 博士(医学) | スポーツ医学 衛生学(公衆衛生学を含む) |
| 兼任 | 講師 | 望月海慧 (53) <平成28年4月> 文学修士※ | 宗教と人間Ⅰ 宗教と人間Ⅱ |

| 兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年 齢) <就任(予定)年月/保有学位等> | 担当授業科目名 |
|---------|----|---|--|
| 兼任 | 講師 | 新保 淳 (59) <平成28年4月> 博士(教育学) | スポーツ哲学(体育原理を含む) |
| 兼任 | 講師 | 瀬戸 邦弘 (44) <平成28年4月> 博士(人間科学) | スポーツ史 |
| 兼任 | 講師 | 田代 葉子 (53) <平成28年4月> 文学修士※ | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 田沼 朗 (63) <平成29年4月> 教育学修士※ | 生徒指導・教育相談※ 進路指導論 |
| 兼任 | 講師 | 辻 政雄 (65) <平成28年4月> 博士(農学) | 生物と環境Ⅰ 生物と環境Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 富岡好平 (59) <平成28年4月> 社会学士 | 実技実習b6(テニス) |
| 兼任 | 講師 | 富田美知子 (67) <平成28年4月> 文学修士 | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 野澤里栄 (47) <平成28年4月> 文学修士 | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 原田かおり (44) <平成28年4月> 学士(教育学) | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 藤野 郁子 (64) <平成28年4月> 文学修士 | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 藤本 俊 (66) <平成28年4月> 体育学士 | 実技実習a3(器械運動) |
| 兼任 | 講師 | 古厩 亮 (45) <平成28年4月> 修士(農学)※ | 富士山と観光 観光と自然保護 |
| 兼任 | 講師 | 宮村 季浩 (53) <平成28年4月> 博士(医学) | スポーツ医学 衛生学(公衆衛生学を含む) |
| 兼任 | 講師 | 望月海慧 (54) <平成28年4月> 文学修士※ | 宗教と人間Ⅰ 宗教と人間Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 遠藤 清香 (45) <平成29年4月> 博士(行動分析学)(米圃) | 生徒指導・教育相談※ |
| 兼任 | 講師 | 福島 広樹 (39) <平成29年4月> 修士(スポーツ科学) | スポーツ経営学※ スポーツビジネス論 スポーツマーケティング論 生涯スポーツ実習a3(スポーツビジネス) |

| 兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年 齢) <就任(予定)年月/保有学位等> | 担当授業科目名 |
|---------|----|---|--|
| 兼任 | 講師 | 新保 淳 (60) <平成28年4月> 博士(教育学) | スポーツ哲学(体育原理を含む) |
| 兼任 | 講師 | 田代 葉子 (54) <平成28年4月> 文学修士※ | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 田沼 朗 (64) <平成29年4月> 教育学修士※ | 生徒指導・教育相談※ 進路指導論 |
| 兼任 | 講師 | 辻 政雄 (66) <平成28年4月> 博士(農学) | 生物と環境Ⅰ 生物と環境Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 富岡好平 (60) <平成28年4月> 社会学士 | 実技実習b6(テニス) |
| 兼任 | 講師 | 富田美知子 (68) <平成28年4月> 文学修士 | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 野澤里栄 (48) <平成28年4月> 文学修士 | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 原田かおり (45) <平成28年4月> 学士(教育学) | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 藤野 郁子 (65) <平成28年4月> 文学修士 | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 藤本 俊 (67) <平成28年4月> 体育学士 | 実技実習a3(器械運動) |
| 兼任 | 講師 | 古厩 亮 (46) <平成28年4月> 修士(農学)※ | 富士山と観光 観光と自然保護 |
| 兼任 | 講師 | 宮村 季浩 (54) <平成28年4月> 博士(医学) | スポーツ医学 衛生学(公衆衛生学を含む) 運動処方 |
| 兼任 | 講師 | 望月海慧 (55) <平成28年4月> 文学修士※ | 宗教と人間Ⅰ 宗教と人間Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 遠藤 清香 (45) <平成29年4月> 博士(行動分析学)(米圃) | 生徒指導・教育相談※ |

| 兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名 (年 齢) <就任(予定)年月/保有学位等> | 担当授業科目名 |
|---------|----|---|--|
| 兼任 | 講師 | 新保 淳 (61) <平成28年4月> 博士(教育学) | スポーツ哲学(体育原理を含む) |
| 兼任 | 講師 | 田代 葉子 (54) <平成28年4月> 文学修士※ | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 田沼 朗 (65) <平成29年4月> 教育学修士※ | 生徒指導・教育相談※ 進路指導論 |
| 兼任 | 講師 | 辻 政雄 (66) <平成28年4月> 博士(農学) | 生物と環境Ⅰ 生物と環境Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 富岡好平 (61) <平成28年4月> 社会学士 | 実技実習b6(テニス) |
| 兼任 | 講師 | 富田美知子 (68) <平成28年4月> 文学修士 | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 野澤里栄 (49) <平成28年4月> 文学修士 | 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ |
| 兼任 | 講師 | 原田かおり (46) <平成28年4月> 学士(教育学) | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 藤野 郁子 (66) <平成28年4月> 文学修士 | 日本語Ⅰ(外国人留学生対象) 日本語Ⅱ(外国人留学生対象) 日本語Ⅲ(外国人留学生対象) 日本語Ⅳ(外国人留学生対象) |
| 兼任 | 講師 | 藤本 俊 (68) <平成28年4月> 体育学士 | 実技実習a3(器械運動) |
| 兼任 | 講師 | 古厩 亮 (47) <平成28年4月> 修士(農学)※ | 富士山と観光 観光と自然保護 |
| 兼任 | 講師 | 宮村 季浩 (55) <平成28年4月> 博士(医学) | スポーツ医学 衛生学(公衆衛生学を含む) 運動処方 |
| 兼任 | 講師 | 望月海慧 (56) <平成28年4月> 文学修士※ | 宗教と人間Ⅰ 宗教と人間Ⅱ |
| 兼任 | 講師 | 遠藤 清香 (45) <平成29年4月> 博士(行動分析学)(米圃) | 生徒指導・教育相談※ |

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・スポーツ科学部設置認可の後の平成27年11月24日付で認定されたスポーツ科学部教職課程認定申請手続により、天沼英雄兼担教授の担当予定科目「子どもの発達と社会Ⅰ」について、中野隆司兼任講師とのオムニバス方式に変更。
- ・スポーツ科学部設置認可の後の平成27年11月24日付で認定されたスポーツ科学部教職課程認定申請手続により、「教職課程論」に関しては天沼英雄兼担教授のほか百瀬光一兼担教授が担当するクラス分け方式に変更。
- ・スポーツ科学部設置認可時に本学経営情報学部准教授であった河野誠哉兼担教授が、所属する本学毛系情報学部において平成28年4月1日付で教授に昇任。
- ・スポーツ科学部設置認可時に本学法学部法学科准教授であった清水正兼担教授が、所属する本学法学部法学科において平成28年4月1日付で教授に昇任。
- ・スポーツ科学部設置認可時に本学現代ビジネス学部専任教師であった飯島理彰兼担講師が、所属する現代ビジネス学部において平成28年4月1日付で准教授に昇任。
- ・スポーツ科学部設置認可時に本学経営情報学部兼任講師であった倉澤一孝講師が平成28年4月1日付で本学現代ビジネス学部にて准教授として就任したため、兼担教授に変更。
- ・スポーツ科学部設置認可の後の平成27年11月24日付で認定されたスポーツ科学部教職課程認定申請手続により、田沼朗兼任講師の担当予定科目「特別活動論」について、百瀬光一兼担教授が担当することに変更。
- ・平成28年3月31日付で野田金男兼任講師が辞職したため、後任として平成28年4月1日付で古屋亮兼任講師（「観光と自然保護」担当）に野田金男兼任講師の担当予定科目「富士山と観光」を追加。
- ・スポーツ科学部設置認可の後の平成27年11月24日付で認定されたスポーツ科学部教職課程認定申請手続により、田沼朗兼任講師の担当予定科目「生徒指導・教育相談」について、遠藤清香兼任講師とのオムニバス方式に変更。

【平成29年度】

- ・平成29年3月31日付で入江省熙専任教授退職。平成29年度は年次進行により開設すべき科目を霜島広樹兼任講師が担当しつつ教員を公募し、平成30年4月1日付で入江省熙教授の後任として小山さなえ氏を専任教授として就任させることとして、AC教員審査を受審。平成29年7月、小山さなえ氏については、職位の適格性「教授適格」、担当予定科目全て「可」の判定を受ける。
- ・平成30年度以降の教育の充実のため、「スポーツ専門演習1」「スポーツ専門演習2」の追加担当者として、上田誠仁専任教授、神田忠彦専任教授、SHEAHAN, John Patrick専任教授、寺本祐治専任教授を追加することとしてAC教員審査を受審。平成30年1月、当該専任教授4名について追加担当予定科目「スポーツ専門演習1」「スポーツ専門演習2」に関し「可」の判定を受ける。
- ・平成29年3月31日付で塩沢一平兼担教授退職。平成29年度以降の後任として平成29年4月1日付で山崎健太兼任講師就任。

【平成30年度】

- ・平成30年4月1日付、小山さなえ専任教授就任。平成29年7月、AC教員審査済み。
- ・平成30年4月1日付、上田誠仁専任教授、神田忠彦専任教授、SHEAHAN, John Patrick専任教授、寺本祐治専任教授（計4名）の担当科目に「スポーツ専門演習1」「スポーツ専門演習2」を追加。平成30年1月、AC教員審査済み。
- ・平成30年4月1日付で数任伸一兼担教授の担当科目「観光・ホスピタリティ概論」の名称を「観光とホスピタリティ」に変更。
- ・平成30年4月1日付で「食生活と健康（オムニバス方式）」の担当者を、藤井まさ子兼担教授・古閑美奈子兼担教授・吉野美香（川上美香）兼担教授から、針谷夏代兼担教授・吉野美香（川上美香）兼担教授・窪田ありさ兼担助教に変更。
- ・平成30年4月1日付で「スポーツ栄養学」の担当者を、吉野美香（川上美香）兼担教授の単独担当から、吉野美香（川上美香）兼担教授・古閑美奈子兼担教授のオムニバス方式に変更。
- ・平成30年3月31日付で瀬戸邦弘兼任講師退職。平成30年度以降の後任として中嶋哲也兼任講師就任。
- ・設置計画に基づく資格取得の拡大のため、平成30年4月1日付で宮村季浩兼任講師の担当科目に「運動処方論」を追加。
- ・設置計画に基づく資格取得の拡大のため、平成30年4月1日付で「トレーニング指導実習※」（オムニバス方式）の担当として、永井裕樹兼任講師及び前川慎吾兼任講師就任。

【令和元年度】

- ・平成31年4月1日付、小山さなえ専任教授、岸邦彦兼任講師、（計2名）の担当科目に「スポーツキャリア形成」を追加。平成31年2月、AC教員審査済み。
- ・平成31年3月31日付、塚田雄二専任教授が退職。平成31年度以降の後任として平成31年4月1日付で加藤朋之兼任講師が就任し、「実技実習b2（サッカー）」、「種目別コーチング演習6（サッカー）」、「競技スポーツ情報戦略論」（オムニバス）を担当。
- ・平成31年4月1日付、天沼英雄兼担教授の定年退職により、兼任講師に任用換え。
- ・平成31年4月1日付、「教職概論」、「子どもの発達と社会Ⅱ」の担当者を天沼英雄兼任講師から、河野誠哉兼担教授に変更。
- ・平成31年4月1日付、「子どもの発達と社会Ⅰ」の担当者を天沼英雄兼任講師、中野隆司兼任講師から、天沼英雄兼任講師、富永大悟兼任講師に変更。
- ・平成31年4月1日付、「教職実践演習（中・高）」の担当者を天沼英雄兼任講師から、富永大悟兼任講師に変更。
- ・平成31年3月31日付、梅壽英兼担教授が辞職。平成31年度以降の後任として平成31年4月1日付で仙洞田一郎兼任講師が就任し、「実技実習b1（バスケットボール）」、「競技スポーツ戦略論」（オムニバス）、「種目別コーチング演習5（バスケットボール）」を担当。
- ・平成31年4月1日付、「異文化コミュニケーション」を「異文化コミュニケーションⅠ」と「異文化コミュニケーションⅡ」に分割し、原百年兼担教授の担当科目「異文化コミュニケーション」を「異文化コミュニケーションⅡ」に変更。
- ・平成31年4月1日付、「学校と子どもⅠ」、「学校と子どもⅡ」の担当者を百瀬光一兼担教授から富永大悟兼任講師に変更。
- ・平成31年4月1日付、百瀬光一兼担教授の担当科目に「教育実習研修」を追加。
- ・平成31年4月1日付、河野誠哉兼担教授の担当科目に「教育実習研修」を追加。
- ・平成31年4月1日付、「生涯スポーツマネジメント論」、「生涯スポーツ演習2（スポーツマネジメント）」の担当者を長倉富貴兼担教授から、柴田紘希兼任講師に変更。
- ・平成31年4月1日付、吉田浩二兼担教授の職名を兼担教授に変更。
- ・平成31年4月1日付、トンプソン美恵子兼担教授の担当科目に、「異文化コミュニケーションⅠ」、「異文化コミュニケーションⅡ」を追加。
- ・平成31年4月1日付、富永大悟兼任講師の担当科目に、「教育実習研修」を追加。
- ・平成31年4月1日付、「生物と環境Ⅰ」、「生物と環境Ⅱ」の担当者を辻政雄兼任講師から、御園生拓兼任講師に変更。
- ・平成31年3月31日付、富田美知子兼任講師が辞職。平成31年4月1日付で「日本語Ⅰ」「日本語Ⅱ」「日本語Ⅲ」「日本語Ⅳ」を秋山満貴兼任講師、原田かおり兼任講師、藤野郁子兼任講師の3名にて担当。
- ・平成31年3月31日付、中嶋哲也兼任講師が辞職。平成31年度以降の後任として平成31年4月1日付で春日芳美兼任講師が就任し、「スポーツ史」を担当。
- ・平成31年4月1日付、大橋祐二兼任講師の担当科目に、「実技実習a1（トレーニング/体づくり運動）」、「実技実習a4（陸上競技：短距離・跳躍・投てき）」を追加。
- ・平成31年4月1日付、「青年と社会」、「生活世界の探求」の担当者を河野誠哉兼担教授から、栗山究兼任講師に変更。

(注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

| | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数 | うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数 |
| 15 | 8 |
| 名 | 名 |

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

| 設置時の計画 | | | | | 現在（報告時）の状況 | | | | |
|------------------|-----|-----|-----|----------|------------------|-----|-----|-----|----------|
| 教 授 | 准教授 | 講 師 | 助 教 | 計 (A) | 教 授 | 准教授 | 講 師 | 助 教 | 計 (B) |
| 14 | 5 | 3 | 0 | 22 | 13 | 5 | 3 | 0 | 21 |
| (13) | (5) | (3) | (0) | (21) | | | | | |
| 現在（報告時）の完成年度時の状況 | | | | | 現在（報告時）の完成年度時の計画 | | | | |
| 教 授 | 准教授 | 講 師 | 助 教 | 計 (C) | 教 授 | 准教授 | 講 師 | 助 教 | 計 (D) |
| 13 | 5 | 3 | 0 | 21 | 13 | 5 | 3 | 0 | 21 |
| [Δ1] | [0] | [0] | [0] | [0] | [Δ1] | [0] | [0] | [0] | [0] |

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

| 年齢構成 | | |
|---------------------|---|--|
| 定年規定の定める 定年年齢（歳） | 報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数 | 完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数 |
| 65 | 1 | 1 |
| 歳 | 名 | 名 |

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{21}{22} = \boxed{95.45} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{1}{21} = \boxed{4.76} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

| 番号 | 職位 | 専任教員氏名 | 時期 | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目 | 後任補充状況 | 就任辞退（未就任）の理由 |
|------------|----|---------------------|----|------------|----------|--------------|--------------|
| | | 該当なし | | | | | |
| 合計（D） | | | | | | 後任補充状況の集計（E） | |
| 就任を辞退した教員数 | | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） | | | ①の合計数（a） | ②の合計数（b） | ③の合計数（c） |
| 0 | 人 | 必修 | 0 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 |
| | | 選択 | 0 | 科目 | 選択 | 0 | 科目 |
| | | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 |
| | | 計 | 0 | 科目 | 計 | 0 | 科目 |

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

| 番号 | 職位 | 専任教員氏名 | 時期 | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目 | 後任補充状況 | 辞任等の理由 |
|---------|----|---------------------|-------|------------|----------------------------|--------------|----------------------------|
| 1 | 教授 | 入江 省照 | H29.3 | 選択 | スポーツ経営学 | ① | H29.3.31付け、一身上の都合のため辞任（29） |
| | | | | 必修 | スポーツ専門演習1 | ① | |
| | | | | 必修 | スポーツ専門演習2 | ① | |
| | | | | 選択 | スポーツビジネス論 | ① | |
| | | | | 選択 | スポーツマーケティング論 | ① | |
| | | | | 選択 | 生涯スポーツ演習3（スポーツビジネス） | ① | |
| | | | | 選択 | 生涯スポーツサポート演習2（スポーツマーケティング） | ① | |
| 2 | 教授 | 塚田 雄二 | H31.3 | 必修 | スポーツキャリア形成 | ① | H31.3.31付け、一身上の都合のため辞任（元） |
| | | | | 選択 | 実技実習b2（サッカー） | ② | |
| | | | | 選択 | 競技スポーツ情報戦略論 | ② | |
| | | | | 選択 | 種目別コーチング演習6（サッカー） | ② | |
| 合計（F） | | | | | | 後任補充状況の集計（G） | |
| 辞任した教員数 | | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） | | | ①の合計数（a） | ②の合計数（b） | ③の合計数（c） |
| 2 | 人 | 必修 | 3 | 科目 | 必修 | 3 | 科目 |
| | | 選択 | 8 | 科目 | 選択 | 5 | 科目 |
| | | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 |
| | | 計 | 11 | 科目 | 計 | 8 | 科目 |

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

| 合計 (D) + (F) | | | 後任補充状況の集計 (E) + (G) | | | | | | | | | |
|--------------|--------------------------|----|---------------------|-----------|---|----|-----------|---|----|-----------|---|----|
| 辞任等した教員数 | 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c) | | | ①の合計数 (a) | | | ②の合計数 (b) | | | ③の合計数 (c) | | |
| 2 人 | 必修 | 3 | 科目 | 必修 | 3 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 |
| | 選択 | 8 | 科目 | 選択 | 5 | 科目 | 選択 | 3 | 科目 | 選択 | 0 | 科目 |
| | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 |
| | 計 | 11 | 科目 | 計 | 8 | 科目 | 計 | 3 | 科目 | 計 | 0 | 科目 |

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-(3)合計(D)+(F)}{(2)-(2)設置時の計画(A)} = \frac{2}{22} = \boxed{9.09} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

| 番号 | 職位 | 専任教員氏名 | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目 | 後任補充状況 | 辞任等の理由 | | | | |
|---------|----|--------|--------------------------|--------|-----------|-----------|-----------|----|---|----|
| | | 該当なし | | | | | | | | |
| 合計 | | | | | 後任補充状況の集計 | | | | | |
| 辞任した教員数 | | | 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c) | | ①の合計数 (a) | ②の合計数 (b) | ③の合計数 (c) | | | |
| 0 | 人 | 必修 | 0 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 |
| | | 選択 | 0 | 科目 | 選択 | 0 | 科目 | 選択 | 0 | 科目 |
| | | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 |
| | | 計 | 0 | 科目 | 計 | 0 | 科目 | 計 | 0 | 科目 |

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

就任後、満1年で辞職した入江省照教授に関しては、辞職理由が一身上の都合(本人のプライバシーに関する事項)であり、本学としては再三にわたり慰留したが本人の辞職の意思は固く、平成29年3月31日を以っての退職を認めざるを得なかった。

入江省照教授の辞職の意思を確認の後、速やかに、平成30年4月就任予定として入江教授担当科目の全てを担当する専任教員を公募し候補者を絞り込むとともに、係者(小山さなえ教授)については平成29年6月に予定のAC教員資格審査を受審する予定としている。また、この手続の間の学生の学修権を保障するため、第2年次配当までの科目として開講する必要がある「スポーツ経営学」「スポーツビジネス論」「スポーツマーケティング論」「生涯スポーツ演習3(スポーツビジネス)」に関しては、専任教員確定までの移行措置として、平成29年度においては霜島広樹兼任講師を追加し、対応することとした。

これらの事項に関する学生への説明に関しては、平成29年4月の授業開始前に実施する「新入生オリエンテーション」及び「在学生ガイダンス」において詳細説明を行い、学生の同意を得ている。(29)

平成29年3月31日付で辞職した入江省照教授の後任である小山さなえ教授による専任教員(専任教授)の補充に関しては、前年度に示した計画通り履行した(平成29年7月、AC教員審査済み)。なお、小山さなえ教授の就任に伴い、平成29年度の専任教員の移行措置として就任していた霜島広樹兼任講師に関しては、平成30年3月31日付を以って退職した。(30)

塚田雄二専任教授については、辞職の理由が一身上の都合であるため、その辞職の意思が固く、平成31年3月31日付での退職を認めざるを得なかった。

塚田雄二専任教授の後任として、平成31年4月1日付で加藤朋之兼任講師が就任し、「実技実習b2(サッカー)」、「種目別コーチング演習6(サッカー)」、「競技スポーツ情報戦略論」を担当することとした。

また、塚田雄二専任教授の担当していた必修科目である「スポーツキャリア形成」については、平成31年2月にAC教員審査を受審し、小山さなえ専任教授と岸邦彦専任講師を新たに担当者として補充して、専任教員交代の影響を抑えている。

なお、学生への説明については、平成31年度の授業開始前に実施する「新入生オリエンテーション」及び「在学生ガイダンス」において詳細説明をおこない、学生の同意を得ている。(元)

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

| 区 分 | 附 帯 事 項 等 | 履 行 状 況 | 今後の の実施計画 |
|--------------------------|---|--|--------------|
| <p>認 可 時 (平成26年)</p> | <p>1. 課外活動を「正課の授業の補完的活動」として位置付けると説明しているが、「補完的活動」の具体的な趣旨が明確でなく、課外活動が正課教育に対してどのような位置付けで置かれているのか不明瞭である。そのため、課外活動の位置付けについて、正課教育による学修成果を踏まえた正課教育の延長線上にあるものか、又は正課教育における学修成果と直接的な関連性を有さない一般的な活動にとどまるのかを明確にして、正課教育と課外活動の関係を整理すること。なお、課外活動が正課教育の延長線上にあると位置付けるのであれば、課外活動への参加を単に「奨励する」だけでなく、学生が積極的に課外活動に参加するような具体的な履修指導を検討するとともに、課外活動に参加しない学生に対してどのような措置を講ずるか検討すること。</p> <p>留意事項</p> | <p>課外活動の位置付けに関しては「正課の授業における学修成果と直接的な関連性を有さない一般的な活動にとどまる」ものとして位置づけたうえで、とくにスポーツ関連の課外活動（クラブ活動、サークル活動、イベントなどのボランティア活動）に参加する学生には、授業で学んだ内容を直ちに課外活動を通じて再確認し、知識偏重に陥らないよう指導に努めることを意図している。これは、OECDが1999年～2002にかけて行った「能力の定義と選択」（DeSeCo）プロジェクトの成果として示される「キー・コンピテンシー」、即ち</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会・文化的、技術的ツールを相互作用的に活用する能力（個人と社会との相互関係） 2. 多様な社会グループにおける人間関係形成能力（自己と他者との相互関係） 3. 自律的に行動する能力（個人の自律性と主体性） <p>を学生に意識させるための配慮である。</p> <p>設置認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」において「正課の授業を補完するものとして、様々な教育的意味をもつスポーツ関連の課外活動を重視している。」としたのは、「正課の授業」と「課外活動」を明確に区分したうえで、「正課の授業」で学んだ内容を「課外活動」等を通じて再確認させる機会を学生に積極的に活用させ、卒業後のコンピテンスを培うことを意味している。従って、「課外活動」は、「正課の授業」の延長線上には存在しない。</p> <p>また、課外活動に関しては、学生の自由な選択意思（動機づけ）に基づく任意参加であることを踏まえ、課外活動への参加は「奨励」のみに留めるが、このほか、地域で開催されるスポーツに関わるボランティア活動等の紹介なども積極的に行い、「正課の授業」に臨む時間を除く自由時間を有効に活用し、生きる力を育めるよう指導に努める。</p> <p>なお、年度初めの新入生オリエンテーションにおいては、「正課の授業」と「課外活動」を明確に区分のうえ（「課外活動」が「正課の授業」の延長線上には存在しないことを明らかにしたうえで）、課外活動、あるいはその他の社会的活動（地域において実施されるスポーツに関わるボランティア活動等）に積極的に参加するよう、啓蒙を行った。（28）</p> <p>平成29年度においても、年度初めの新入生オリエンテーション及び在学生（第2年次生）ガイダンスにおいて、「正課の授業」と「課外活動」を明確に区分のうえ（「課外活動」が「正課の授業」の延長線上には存在しないことを明らかにしたうえで）、課外活動、あるいはその他の社会的活動（地域において実施されるスポーツに関わるボランティア活動等）に積極的に参加するよう、学生に啓蒙を行った。（29）</p> <p>平成30年度においても、年度初めの新入生オリエンテーション及び在学生（第2年次生）ガイダンスにおいて、「正課の授業」と「課外活動」を明確に区分のうえ（「課外活動」が「正課の授業」の延長線上には存在しないことを明らかにしたうえで）、課外活動、あるいはその他の社会的活動（地域において実施されるスポーツに関わるボランティア活動等）に積極的に参加するよう、学生に啓蒙を行った。（30）</p> <p>平成31年度においても、年度初めの新入生オリエンテーション及び在学生ガイダンスにおいて、「正課の授業」と「課外活動」を明確に区分のうえ（「課外活動」が「正課の授業」の延長線上には存在しないことを明らかにしたうえで）、課外活動、あるいはその他の社会的活動（地域において実施されるスポーツに関わるボランティア活動等）に積極的に参加するよう、学生に啓蒙を行った。（元）</p> <p>履行済</p> | |

| 区分 | 附 帯 事 項 等 | 履 行 状 況 | 今後の実施計画 |
|----------------|--|--|---------|
| 認可時 (平成26年) | <p>2. 個性の重視と自律心の育成のために履修指導を充実させて必修科目を少なくしていることについて、一定程度説明がなされているが、担当教員による個別の履修指導のみで実現できるのか懸念される。選択必修科目を多く設けているとはいえ学生が自由に選択できる科目であり、学生各自が将来の進路に応じて体系的な学修を自ら選択できるようにすることと個性の重視・自律心の育成の両立を履修指導により実現させるのであれば丁寧な履修指導が必要であると思われるため、全ての学生に対しての十分な履修指導の実施を検討し、着実に実施すること。</p> | <p>留意事項を踏まえ、個性の重視と自律心の育成のために履修指導を充実させて必修科目を少なくしていることについて、選択必修科目を多く設けているとはいえ学生が自由に選択できる科目であり、学生各自が将来の進路に応じて体系的な学修を自ら選択できるようにすることと個性の重視・自律心の育成の両立を履修指導により実現させるのであれば丁寧な履修指導が必要である。このような認識に立ち、全ての学生に対しての十分な履修指導、及び個別の学修状況を踏まえた適切な履修相談を行い得るよう、各年次の演習担当教員による個別の履修指導のほか、各年次ごとに入学から卒業まで同一の教員が担当する「学年担任制」を導入し、組織的な履修指導や学生個別相談を行うこととした。</p> <p>なお、平成28年度入学生（開設時入学生）の学年担任は、以下に掲げる専任教員が担うこととした。 【平成28年度入学生学年担任（3名）】 寺本祐治（教授） 笠野英弘（准教授） 三井 勇（准教授） (28)</p> <p>平成29年度入学生（開設2年目の入学生）の学年担任は、以下に掲げる専任教員が担うこととした。 【平成29年度入学生学年担任（3名）】 神田忠彦（教授） 中垣浩平（准教授） 岸 邦彦（講師） なお、平成28年度に入学した学生については、入学時に学年担任となった3名の教員が引き続き指導・助言にあっている。 (29)</p> <p>平成30年度入学生（開設3年目の入学生）の学年担任は、以下に掲げる専任教員が担うこととした。 【平成30年度入学生学年担任（3名）】 塚田雄二（教授） 太田 涼（准教授） 安田 貢（准教授） なお、前年度までに入学した学生については、入学時に学年担任となった3名の教員が引き続き指導・助言にあっている。 (30)</p> <p>平成31年度入学生（開設4年目の入学生）の学年担任は、以下に掲げる専任教員が担うこととした。 【平成31年度入学生学年担任（3名）】 小山さなえ（教授） 森 幸也（教授） 須山 靖（講師） なお、前年度までに入学した学生については、入学時に学年担任となった3名の教員が引き続き指導・助言にあっている。 (元)</p> | 履行済 |

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<スポーツ科学部 スポーツ科学科>

(1) 設置計画変更事項等

| 設置時の計画 | 変更内容・状況、今後の見通しなど |
|--------|------------------|
| 該当なし | 該当なし |

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

スポーツ科学部では、全学的に行う教員の資質の維持向上の方策に則り、(1)学生による授業アンケート(前期・後期の年2回とし、全科目を対象とする)の実施、(2)授業開放による教員相互の教育方法・内容・技術に関する情報交換の推進、(3)教員研修会の開催、(4)教員個別の外部研修への参加を実施している。このため、スポーツ科学部内にもファカルティ・ディベロップメント(FD)委員会を配置し、全学的な活動と歩調を合わせながら実施している。

なお、本学全体としては、平成27年度まではファカルティ・ディベロップメント(FD)に特化した委員会である「ファカルティ・ディベロップメント委員会」を設けていたが、平成28年度より当該委員会、及び学生の初年次教育に関する事項を取扱う「基礎演習企画運営委員会」を統合し、新たに学生に向けたピア・サポートや補習教育を含む包括的な支援のあり方や、インスティテューショナル・リサーチ(institutional research ;IR)などを包括的に研究・運営するための研究機関として、学習・教育開発(Learning and Education Development; LED)センター(以下、「LEDセンター」という。)を配置するうえ、ファカルティ・ディベロップメント(FD)に係る事項に関してはLEDセンター運営委員会において審議事項として取扱うこととした。

LEDセンターには、LEDセンター運営委員会を配置し(委員は、本学が開設する全ての学部からの代表者で構成)、科学的分析に基づく教員の資質の維持向上の方策を企画させ、全学的に共有することによる学生教育の充実を予定している。なお、資料として、「学習・教育開発センター規程」及び「学習・教育開発センター運営委員会規程」を、別途添付する。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

全学にわたるFDについては、「LEDセンター運営委員会」(平成31年度は16名の専任教員が所属)において決定している。当委員会は原則として月に1回開催としているが、当センターにはFDの企画・運営を担当する「教育支援部門」を設置しており、この部門においてFDの推進を担っている。

また、スポーツ科学部においても、この委員会の審議結果に基づきながら、学部内のファカルティ・ディベロップメント(FD)委員会(6名の学部専任教員が所属)において分析を行い、直近の学部教授会において議題として提示し、検討を行うこととしている。

c 委員会の審議事項等

学習・教育開発センター規程第3条及び第9条において、以下のとおり定めている。

(事業)

第3条 LEDセンターは、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 初年次教育及びコンピテンシー教育に係る授業の計画と運営
- (2) ファカルティ・ディベロップメント(FD)及びスタッフ・ディベロップメント(SD)の計画と実施
- (3) ピア・サポート体制の確立
- (4) 補習教育を含む学習支援
- (5) インスティテューショナル・リサーチ(IR)
- (6) その他LEDセンターの目的達成にとって適当と認められる事業

(運営)

第9条 LEDセンターに、事業の計画、運営等に関する事項を審議するため運営委員会を置く。運営委員会に関する規程は別に定める。

② 実施状況

a 実施内容

- (1) 授業方法についての研究会
- (2) 教員相互の授業参観
- (3) 新任教員のための研修会
- (4) 専任教員のための学外研修会出張への補助
- (5) 兼任教員のための教育懇談会
- (6) 共通科目の教授法開発

b 実施方法

- (1) LEDセンター及びスポーツ科学部内のFD委員会において企画し随時実施
- (2) 授業運営に支障を来さない範囲で参観は随時（本学全体の申し合わせ事項）
- (3) 年度当初に研修会を実施
- (4) LEDセンターにおいて随時受付け
- (5) 兼任教員の講義日に合わせ年に1回実施
- (6) 個別の委員会を設置

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- (1) 平成30年度においては、全学FD研修会を年間7回実施し、すべてのスポーツ科学部の専任教員が参加した。
- (2) 授業運営に支障を来さない範囲で参観は随時行なっている。
- (3) 新任の専任教員のために年度当初に研修会を実施し、兼任教員のために授業開始時に実施している。
- (4) 平成30年度においては、学外研修会への出張は、全学で延べ27件の申請があった。
- (5) 年度後期に授業運営や教育手法等の懇談会や実施し、全学で23名の兼任教員が参加した。
- (6) 原則週に1回実施し、教授法の共通化と情報共有を図っている。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

FDに係る施策の実施状況を踏まえ、特に研修会にて得られた教育手法の改善のための知見に基づき、シラバス等とその明記をし、個別の授業における改善を行なっている。また、スポーツ科学部では、複数教員で担当している「スポーツ基礎演習」においては「スポーツ基礎演習運営委員会」、「スポーツキャリア形成」においては「スポーツキャリア形成運営委員会」を設置して教授方法の共通化を図っている。加えて、全教員が教育活動報告書を作成することにより、教授方法等の振り返りを実施している。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

前期、後期ともに、第8週目に実施。

b 教員や学生への公開状況、方法等

LMSを用いた授業アンケートを実施し、各授業のアンケート結果を即時的に集計し、履修学生に公開している。また、LEDセンターにおいて、授業アンケート結果の分析を行なっており、その分析結果を教授会で報告し、加えて各学部へのフィードバックを行なっている。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況（各区分を踏まえた委員構成を踏まえた委員の追加や交代状況含む）

該当なし

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学部は、教育目標として「スポーツ基本法」「スポーツ基本計画」に示された「スポーツ界の好循環システム」に貢献する人材の育成を掲げ、地域における競技スポーツと生涯スポーツの推進者の育成に焦点をあて、競技スポーツコースと生涯スポーツコースの2つのコースを設け、両コースともに「スポーツ界の好循環システム」に貢献する人材の育成を目指す学生の自立を育む教育課程と、各種のスポーツ種目や競技スポーツ・生涯スポーツ（障がい者スポーツを含む）に対応しうる学修環境を提供することで、教育目標として掲げた能力を学生たちに修得させることを使命としている。

また、本学部に関係する全ての教職員に「スポーツ科学部の設置の趣旨等を記載した書類」を配布して、その使命・目的を共有している。また、それらを反映した重点推進事項の提示によって役員、教職員の理解と支持を得ている。加えて、本学部の教職員・学生の質向上に向けた取り組みであるパワーアッププロジェクト（例えばISS宣言の作成と掲示など）において、全体会議等で本学部の使命・目的等の共有を図っている。

学部開設4年目を迎え、設置の趣旨・目的については、概ね達成できつつあるが、本学部の使命・目的及び教育目的が時代及び社会からの要請に即しているか、かつそれが具体的で明確であるか、さらに、それらが個性・特色とともに簡潔に文章化されているか、学部として点検を引続き行っていく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・令和元年6月30日 公表予定

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を作成し、希望者に配布
- ・本学ホームページ上に公開予定（令和元年6月30日を予定）

③ 認証評価を受ける計画

記入例)

- ・平成35年度に日本高等教育評価機構の認証評価を受審する予定である。

(注：平成28年度に日本高等教育評価機構の認証評価を受審し、同機構の定める大学評価基準に適合しているとして判定されたため、次回受審は7年後として予定している。)

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無)

b 公表有の場合の公表（予定）時期 (令和元年6月30日)

b 公表無の場合の特段の理由 ()

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。